

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業委員会費						
小事業名		農業委員会運営事業									
施策の体系		その他(体系外)									
		その他									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
10,656 千円		11,011 千円		96.8 %		174 円		一般財源 146 円		10,246 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	1,710千円	0千円	0千円	0千円	0千円		8,946千円			

1 事業内容

(1) 各種法令に基づく業務や農業振興に関する業務等の適正な処理が行われるように、毎月農業委員会議を開催しました。また、担い手農家への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止、新規参入の促進等、農地利用の最適化を推進しました。

《農地の権利移動の申請状況》

項 目	件 数(件)				面 積(m ²)		
	売 買	贈 与	その他	合 計	田	畑	合 計
農地法第3条	6	5	3	14	7,438	5,974	13,412

《農地転用の申請及び届出状況》

項 目	件 数(件)					面 積(m ²)		
	住宅等	駐車場	資材置場	その他	合 計	田	畑	合 計
市街化調整区域	25	12	2	3	42	14,066.00	8,362.25	22,428.25
農地法第4条	4	0	0	2	6	499.00	1,868.25	2,367.25
農地法第5条	21	12	2	1	36	13,567.00	6,494.00	20,061.00
市街化区域	17	6	0	7	30	17,985.62	6,546.94	24,532.56
農地法第4条	2	2	0	0	4	9,776.00	2,817.00	12,593.00
農地法第5条	15	4	0	7	26	8,209.62	3,729.94	11,939.56

《農地改良の届出状況》

項 目	件 数(件)				面 積(m ²)		
	嵩上げ	田畑転換	土壌改良	合 計	田	畑	合 計
農地改良	0	0	0	0	0	0	0

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	農業委員報酬(21人)	5,364,000円
	農地利用最適化活動報酬(20人)	1,426,800円
委託料	農地調査用タブレットデータ更新及び保守業務委託	891,000円
	農業委員会サポートシステムデータ突合ソフト保守業務委託	616,000円
	標準システム準拠に伴う農業委員会サポートシステムアプリ改修業務委託	814,000円

2 事業の成果

農地の権利移動の審査、許可、農地転用の審査、農地利用の最適化等について、適切な事務の実施を行いました。また、農業委員会サポートシステムアプリを改修することで、基幹系システムの標準化に対応することが可能になりました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	810164
------------------	--------	--------

農業委員会運営事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費						
小事業名		水田農業経営所得安定対策推進事業									
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう									
		農業									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
2,076 千円		2,195 千円		94.6 %		34 円		一般財源 7 円		5,507 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	1,663千円	0千円	0千円	0千円	0千円		413千円			

1 事業内容

【重点施策】

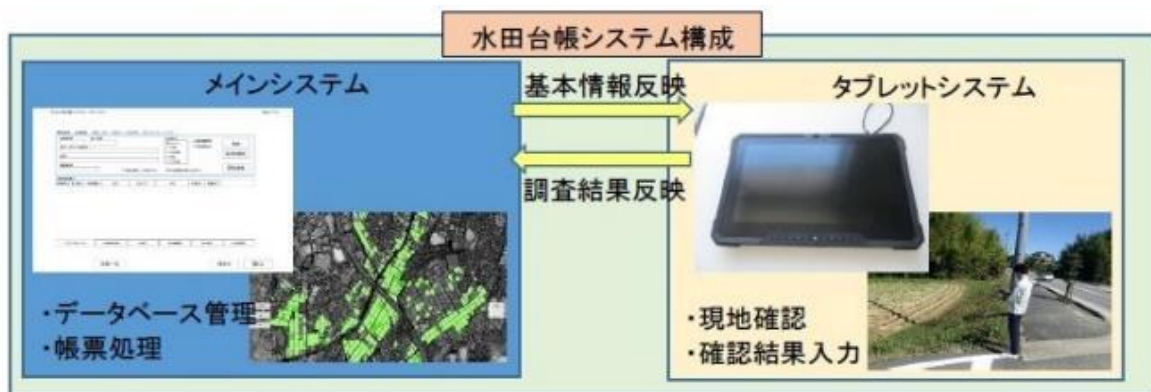
(1) 県から配分される、主食用水稲作付面積の達成を目指し、地域特性に応じた転作や経営所得安定対策の推進に係る事務を行うみよし市地域農業再生協議会に対し補助金を交付しました。また、水田台帳システムを活用し、事務の効率化を図りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	水田台帳システム保守業務委託	1,782,000円
補助金	水田農業経営所得安定対策推進事業補助金 [交付先]みよし市地域農業再生協議会	294,000円

2 事業の成果

水稲実施計画書及び営農計画書の配付、回収、集計並びに現地調査を実施することで、県から配分される、主食用水稲における作付目標面積の達成及び農業集落の地域特性に応じた転作を推進することができました。また、経営所得安定対策交付金交付申請等の配付及び回収を実施することで、経営所得安定対策交付金を適正に交付することができました。



現地確認の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430104
------------------	--------	--------

水田農業経営所得安定対策推進事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	03 農業振興費	
小事業名		地場産業振興事業						
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
		農業						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
14,356 千円		15,602 千円		92.0 %	235 円	一般財源 6 円		14,147 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	13,987千円		369千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 担い手農家をはじめとする農業者の農業経営の安定化と新たな担い手農家の育成を図るため、補助金を交付しました。また、産直マップを作成し、窓口にて配布するとともに、特産品シール(柿、梨、ぶどうの品種入り)を生産農家に配布し、市内の特産品をPRし地産地消の推進を図りました。さらに、農福連携に取り組む農業者が農作業を委託する際に、障がい者就労施設へ支払う委託費を補助しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	産直マップ	69,784円
	農畜産物・特産品シール	242,550円
委託料	産直マップ修正業務委託	49,999円
補助金	水稻減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市植物防疫協議会	2,415,450円
	果樹減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市果樹組合	332,744円
	農業近代化資金利子補給事業補助金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	136,756円
	地場産業振興事業補助金 [交付先]個人及び法人(6件)	8,732,663円
	スマート農業推進事業補助金 [交付先]法人(1件)	2,291,190円
	お試しノウフク事業補助金 [交付先]個人及び法人(3件)	78,770円

2 事業の成果

各種補助事業を実施することにより、担い手農家をはじめとする農業者の農業経営の安定と、農作業の効率化及び省力化を図ることができました。また、産直マップの作成や特産品シールを作成・配布することにより、地産地消の推進や経営の安定を図ることができました。さらに、農福連携に取り組む農業者が農作業を委託する際に、障がい者就労施設へ支払う委託費を補助し、農福連携の推進を図りました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430105
------------------	--------	--------

地場産業振興事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	03 農業振興費	
小事業名		有害鳥獣捕獲事業						
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
		農業						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
2,154 千円		2,281 千円		94.4 %	35 円	一般財源 35 円		1,854 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,154千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 鳥獣類による農作物への被害を防止するために、みよし猟友会に委託し、散弾銃、網及び箱罟を使用した有害鳥獣の捕獲を実施しました。

農業者や農業団体等から農作物の被害報告を受け、猟友会に野生獣類の捕獲(箱罟)を依頼しました。
また、農業者等が設置する鳥獣被害防止柵等に係る経費の一部を補助しました。

捕獲種類	捕獲期間	前期捕獲数	後期捕獲数	合 計
銃器捕獲	前期:7月1日から8月30日まで 後期:10月2日から10月11日まで	39羽	12羽	51羽
罟捕獲	前期:5月1日から8月31日まで 後期:9月1日から2月28日まで	62羽	59羽	121羽
合 計		101羽	71羽	172羽
イノシシ罟捕獲	前期:6月1日から8月31日まで 後期:9月1日から10月31日まで及び12月1日から2月28日まで	1頭	1頭	2頭
罟捕獲	随時	-	-	0頭
合 計		1頭	1頭	2頭

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	有害鳥獣捕獲等業務委託	1,944,800円
補助金	鳥獣被害防止対策事業補助金 [交付先]個人農業者(4人)	199,000円

2 事業の成果

農地に出現するハシボソカラスをはじめとする有害鳥獣をみよし猟友会への委託により、銃器、箱罟等で捕獲し、農作物への被害の軽減を図ることができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430106

有害鳥獣捕獲事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	04 農地費	
小事業名		農業用水管理費負担事業						
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
		農業						
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
4,089 千円		4,180 千円		97.8 %		67 円 一般財源 67 円		3,949 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		4,089千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 愛知用水、ため池及び農業用ポンプ等農業利水施設の利用による農業用水の円滑な配水運営を図るため、みよし市利水委員会の運営を行いました。

また、愛知用水補給地に係る経常賦課金の一部の負担金補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
負担金	愛知用水管理費負担金 [交付先]愛知用水土地改良区	3,796,224円

2 事業の成果

農業用水の一部負担補助により、継続的な営農活動支援が図られました。

農地転用等により受益地が減少していますが、農地の荒廃化を防止し、農業経営の安定のため引き続き農業支援を行います。



愛知用水の安定供給による三好池

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430107
--------------------	--------	--------

農業用水管理費負担事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	04 農地費	
小事業名		農業用低圧ポンプ運営補助事業						
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
		農業						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
2,187 千円		2,187 千円		100 %	36 円	一般財源 36 円		2,186 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,187千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 畑地、果樹園及び水田に農業用水を配水するためのポンプ運転費の補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	農業用低圧ポンプ運転補助金 事業費6,344,513円 [交付先]みよし土地改良区 補助率:40%	2,187,000円

2 事業の成果

畑地、果樹園及び水田に農業用水を配水するポンプ運転費を補助することで、農業用水の安定供給を図り、農地保全と農業経営の安定を図りました。

今後も地元工区が維持管理しやすい、より一層の環境整備の充実を図ることが必要と考えます。



四ツ池ポンプ場の揚水ポンプ(苅生町)

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430108
--------------------	--------	--------

農業用低圧ポンプ運営補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費			
小事業名		県営土地改良事業負担金事業						
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
		農業						
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
750 千円		750 千円		100 %		12 円 一般財源 12 円		220 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		750千円

1 事業内容

【拡充・重点施策】

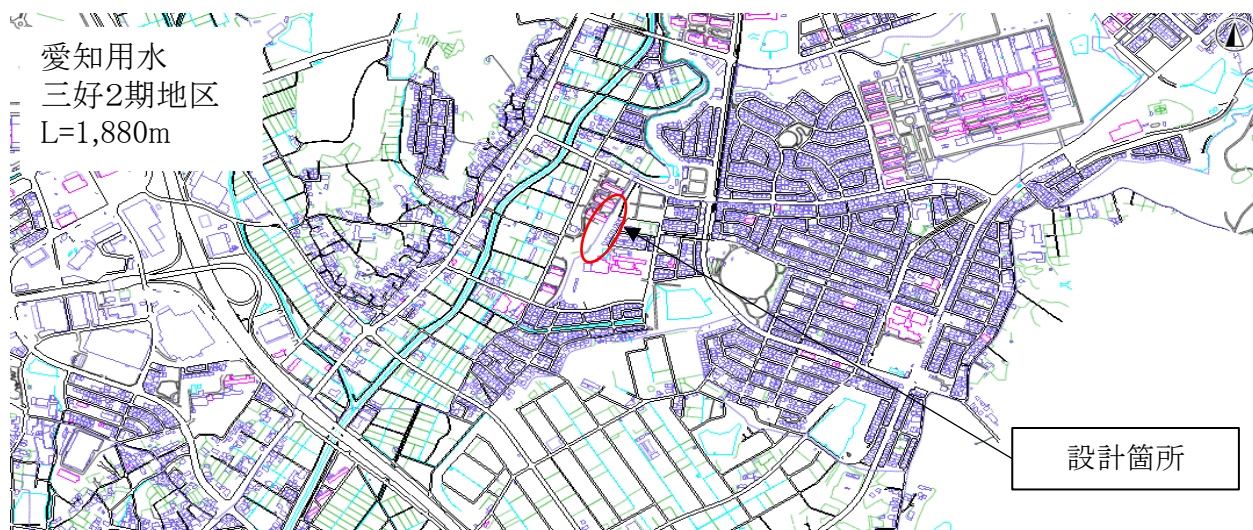
(1) 愛知県が事業主体となり、愛知用水の上部を有効利用し、せせらぎ水路、遊歩道、植栽及び修景施設の整備を行うことで、市民の憩いの場として利活用できるように整備しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	県営水環境整備事業(愛知用水三好2期地区)負担金 事業費2,999,700円 事業内容:階段設計 [交付先]愛知県 負担率:25%	749,925円

2 事業の成果

愛知用水の上部において、水辺の持つ豊かな自然と安らぎのある空間を整備し、土地改良施設を通じて緑豊かで癒しのある快適な生活環境を創造できるよう計画しました。令和7年度は、遊歩道と県営福谷住宅付近を結ぶ予定の階段の設計を行いました。



作成課【市民経済部 産業振興課分室】

事務事業番号

430109

県営土地改良事業負担金事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費						
小事業名		県土地改良事業団体連合会事業									
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう									
		農業									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
347 千円		348 千円		99.7 %		6 円		一般財源 6 円		199 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		347千円			

1 事業内容

【拡充・重点施策】

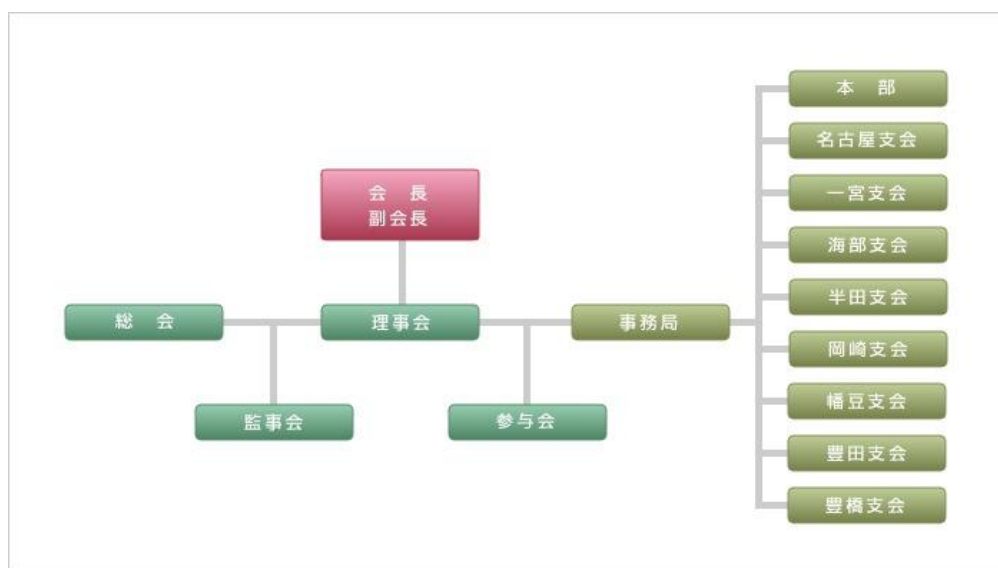
(1) 愛知県土地改良事業団体連合会へ前年度事業に対する賦課金の負担を行い、豊田加茂土地改良連絡協議会の会費を負担しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	愛知県土地改良事業団体連合会負担金 [交付先]愛知県土地改良事業団体連合会	337,000円
	豊田加茂土地改良連絡協議会会費 [交付先]豊田加茂土地改良連絡協議会	10,000円

2 事業の成果

賦課金・会費の負担によって、土地改良事業に関する技術的指導、支援及び豊田加茂地域の農業農村整備推進事業のための調査や研修を受けられることになり、土地改良事業の円滑な実施ができました。



愛知県土地改良事業団体連合会 機構図(連合会ウェブサイト掲載)

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430110
--------------------	--------	--------

県土地改良事業団体連合会事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	05 土地改良事業費	
小事業名		土地改良補助事業						
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
		農業						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
51,517 千円		51,555 千円		99.9 %	843 円	一般財源	843 円	47,675 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		51,517千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 土地改良施設の維持管理や整備促進のために、事業費の補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	県営防災ダム事業負担金(明知地区、打越地区、福田地区、黒笹地区) 事業費:182,999千円、事業内容:工事、実施設計 [交付先]愛知県 負担率:11%	20,129,989円
補助金	県営畑地帯総合土地改良事業(三好下地区)補助金 債務負担(償還)9件分の償還金に対する補助金 [交付先]みよし土地改良区	17,769,144円
	維持管理適正化事業補助金 債務負担4件 [交付先]みよし土地改良区 補助率:工事25%、事務費85%	1,805,000円
	土地改良施設維持管理費補助金 事業費:19,032千円 事業内容:漏水修理、排水路浚渫ほか [交付先]みよし土地改良区 補助率:50%	9,000,000円
	土地改良事業補助金 打越地区 事業費:9,375千円 事業内容:農道舗装 [交付先]みよし土地改良区 補助率:30%	2,812,590円

2 事業の成果

県営防災ダム事業は、多羅釜池、四井池及び福田新池において、堤体補強工事を行い、耐震対策工事を推進しました。大坂池は、実施設計を行いました。

単独土地改良事業では、打越地区農道への舗装工事を行い、営農の安定と安全を図りました。

そのほか、土地改良施設の適切な維持管理や整備促進を行うことで、施設の長寿命化と農業基盤の利用効率の向上に努めました。

作成課【市民経済部 産業振興課分室】

事務事業番号

430111

土地改良補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	06 地籍調査費	
小事業名		地籍調査事業						
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう						
		土地利用						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
10,819 千円		13,926 千円		77.7 %	176 円	一般財源 65 円		7,015 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	5,880千円	0千円	931千円	0千円	0千円		4,008千円

1 事業内容

【拡充】

(1) 土地の位置や形状等の調査及び現地調査で確認した境界標識の測量を行い、現状に合った地籍図及び地籍簿を作成の上、愛知県知事の認証を受け、公図と登記事項の修正を行いました。

また、地籍調査実施完了区域及び国土調査法第19条第5項指定区域の地籍調査等測量成果(一筆図形)の交付を行いました。

区 分	内 容	面積
三好上第7地区	一筆地調査	0.10km ²
福田第2地区、第3地区	地籍図根多角点調査	0.48km ²

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	地籍調査事務支援システム保守点検業務委託	264,000円
	地籍調査測量業務委託(三好上第7地区)	7,590,000円
	地籍調査基準点管理業務委託(福田第2・3地区)	1,540,000円
負担金	愛知県国土調査推進協議会負担金 [交付先]愛知県国土調査推進協議会	41,300円

2 事業の成果

地籍調査事業の実施により、現状に合った正確な地図を作成し、地籍を明確にすることができました。

また、地籍調査の成果を数値情報化して管理することにより、土地管理業務の効率化や住民サービスを向上することができました。

令和7年度までの実施状況は、地籍調査実施完了区域が16.56km²(51.44%)、国土調査法第19条第5項指定による土地改良事業等実施完了区域が9.52km²(29.57%)で、みよし市全体面積の81.01%が完了しました。



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	610101
------------------	--------	--------

地籍調査事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	07 農村総合整備事業費	
小事業名		農村公園維持管理事業						
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう						
		緑のまちづくり						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
2,132 千円		2,315 千円		92.1 %	35 円	一般財源 35 円		489 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,132千円

1 事業内容

【拡充】

(1) 農村総合整備事業で整備された農村公園施設(福田農村公園・明知上農村公園・苅生農村公園・高嶺農村公園)の施設管理を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	農村公園遊具点検業務委託	182,600円
	農村公園維持管理業務委託	288,200円
補助金	地区公共施設修繕等事業補助金 [交付先]苅生行政区、明知上行政区	1,568,900円

2 事業の成果

行政区が管理する遊具の設置がある農村公園3箇所の遊具点検を実施しました。

点検結果に基づき、施設の安全性を確保し、事故等はありませんでした。

そのほか、農村公園の維持管理として明知上農村公園等で樹木の剪定を実施しました。

また、苅生農村公園では、利用者が安全に公園を利用できるよう老朽化したフェンスの更新を行いました。

今後も、遊具点検を継続的に行い、施設の安全性を確保し、事故等の防止に努めます。また、施設の老朽化により、管理に要する費用は増加傾向にあるため、効率的な管理となるよう努めます。



《苅生農村公園》更新後のフェンス

作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

510102

農村公園維持管理事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	01 農業費		目	08 農業活性化推進費	
小事業名		緑と花のセンター管理運営事業						
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
		農業						
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
50,227 千円		52,847 千円		95.0 %		822 円 一般財源 759 円		48,544 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	3,588千円	0千円	276千円		46,363千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 緑と花のセンターの適正な管理運営を行い、市民交流や農業支援の施設として整備しました。

施設名	利用者数等(年間)	合 計
研修室	2,957人	43,550人
調理加工室	1,014人	
バーベキュー施設	3,473人	
ふれあいA広場	36,106人	
ふれあい農園	342区画	

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	1,929,874円
修繕費	舗装修繕、管理棟自動ドア修繕、荷物リフト修繕、農作業等機械修繕等	1,730,737円
通信運搬費	電話料、インターネット利用料	221,966円
委託料	緑と花のセンター管理業務委託	10,464,032円
	緑と花のセンター受付業務委託	631,225円
	広場緑地保全業務委託	13,090,000円
	一般廃棄物収集運搬業務委託	3,068,230円
賃借料	緑と花のセンター用地賃借料	14,121,900円
備品購入費	一人乗り小型電気自動車(1台)	975,700円
公課費	愛知用水土地改良区賦課金、みよし土地改良区賦課金	335,962円

2 事業の成果

緑と花のセンターの適切な維持管理運営に努め、施設利用者の利便性を向上させました。センター内施設を市民の文化活動やコミュニティ活動、サークル活動等の交流の場として活用してもらい、また市民農園の管理運営等により農業支援を図ることができました。さらに、経年劣化した施設内通路の舗装修繕を行うことで利用者のつまずき防止が図られ、施設を安全に利用してもらえるようになりました。加えて、施設管理用に一人乗り小型電気自動車を購入し、バーベキュー施設等の準備片付けが効率的にできるようになりました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430112
------------------	--------	--------

緑と花のセンター管理運営事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	02 林業費		目	01 緑と花のまちづくり推進費	
小事業名		緑と花の推進委員会補助事業						
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう						
		緑のまちづくり						
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
3,278 千円		3,300 千円		99.3 %		54 円 一般財源 54 円		3,255 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		3,278千円

1 事業内容

(1) 緑と花の推進委員会に対し、補助金を交付しました。

緑と花の推進委員会は、緑の募金活動を主に、その募金の還元事業として各行政区へ花苗や緑化資材を配布する公共施設緑化推進事業を行いました。

また、転作水田に景観作物作付けのため、花の種子(ひまわりやコスモス)の配布を行う環境美化推進事業や、道路の植栽帯の植栽ますに花苗等を植え景観を良くする道路等景観事業、産業フェスタにて緑化木等の配布を行う啓発運動事業等緑化推進を展開しました。

《活動内容》

事業名	事業内容	数 量
公共施設緑化推進事業	夏、秋、冬用花苗の植栽	16,500鉢
環境美化推進事業	転作田等への景観作物用種子の配布	21,922㎡

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	緑と花の推進委員会補助金 [交付先]緑と花の推進委員会	3,278,318円

2 事業の成果

自然環境の保全、緑の愛護及び環境緑化の推進を図り、緑と花の豊かな郷土にすることを目的とした活動を通じ、市民の緑化意識の高揚に取り組むことができました。



地区公共施設の花苗の植栽の様子



産業フェスタみよし2025で緑化木配布の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510103
------------------	--------	--------

緑と花の推進委員会補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	02 林業費		目	01 緑と花のまちづくり推進費	
小事業名		花苗配布事業						
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう						
		緑のまちづくり						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
2,245 千円		2,446 千円		91.8 %	37 円	一般財源 37 円		2,356 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,245千円

1 事業内容

(1) 市民の緑化意識の高揚を図り、花と緑で豊かなまちを目指し、花苗を1世帯1鉢の単位で各行政区のイベント等を通じて配布しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	各行政区イベント花苗配布育成業務委託	2,244,924円

2 事業の成果

花苗の育成及び配布は、シルバー人材センターに委託し、各行政区が開催する春のイベント等において、日々草の花苗24,730鉢を配布しました。

市民に花を育ててもらい、緑との関わりを深めてもらうことで、市民の緑化意識の向上を図ることができました。



花苗の育成及び配布の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510104
------------------	--------	--------

花苗配布事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費						
小事業名		記念樹配布事業									
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう									
		緑のまちづくり									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
575 千円		728 千円		79.0 %		9 円		一般財源 9 円		690 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他			一般財源		
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円			575千円		

1 事業内容

(1) 緑に感謝し、緑を慈しみ、緑に親しみを持って緑化意識の高揚を目的に、人生の節目(新築、出生、小学校入学)を記念して、緑化木を配布しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	記念樹、配布用袋	574,612円

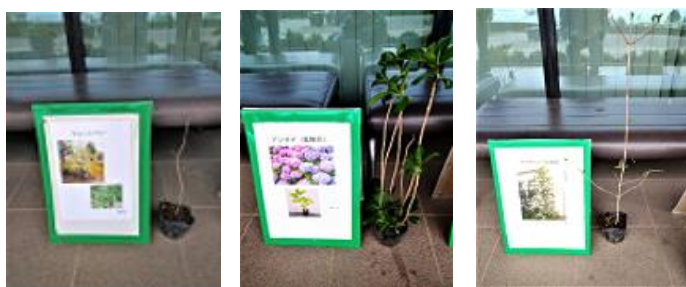
2 事業の成果

新築、出生、小学校入学といった人生の節目を記念して緑化木の配布をすることにより、市民の緑化意識の高揚を図ることができました。

《配布実績》

対象内容	配布樹種	配布本数
新築・出生	ジューンベリー、アジサイ、ヤマボウシ、セイヨウニンジンボク、センリョウ	149本
小学校入学	ユリオプスデージー	555本

《配布した記念樹》



(小学校入学時)



(新築・出生時)

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510105
------------------	--------	--------

記念樹配布事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	02 林業費		目	01 緑と花のまちづくり推進費	
小事業名		森林病虫害防除事業						
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう						
		緑のまちづくり						
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
5,492 千円		5,500 千円		99.9 %		90 円 一般財源 90 円		5,467 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		5,492千円

1 事業内容

(1) 緑地や里山の環境保全を図るため、松枯れ等の病虫害に侵された樹木を早期に発見し、対策として伐採等を行いました。

主な樹木伐採箇所	本数
三好公園等 公園内	20本
三好丘緑地等 緑地内	41本

(2) 主な執行経費

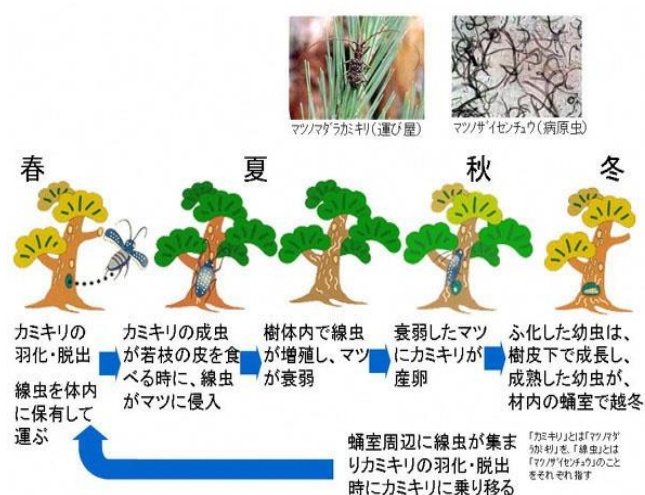
区分	内 容	事業費
工事請負費	病虫害による樹木等の伐倒工事(20件)	5,491,550円

2 事業の成果

病虫害に侵された樹木等を伐採することで、被害の拡大を抑制し、健全な樹林地を保全することができました。

松枯れ等の防止対策としては、薬剤散布による防除が廃止されたため、被害が生じた場合は、被害を受けた部分の樹木伐倒が現在のところ最良の方策としています。

今後も、緑地や里山の環境保全を図るため、松枯れ等の病虫害に侵された樹木を早期に発見し、対応として伐採等を継続的に行い公共施設敷地内の安全性を確保し、被害の拡大を抑制して森林の保全に努めます。



出典:愛知県ホームページ

松くい虫被害発生仕組み

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510106
------------------	--------	--------

森林病虫害防除事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	02 林業費		目	01 緑と花のまちづくり推進費	
小事業名		緑化指定地区保全事業						
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう						
		緑のまちづくり						
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
1,213 千円		1,225 千円		99.0 %		20 円	一般財源 20 円	1,225 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,213千円

1 事業内容

(1) 里山や鎮守の森の保全を図るため、行政区へ報償金を交付しました。

緑化指定地区数	緑化指定地区面積	対象経費
16箇所	48,500㎡	下草刈・枝払い・薬剤散布

《緑化指定箇所》

行政区名	緑化指定地区名
新屋	天王の森、八龍の森
三好上、三好下	八幡の森
西一色	神明の森
福田	神明の森
明知上	八柱の森
明知下	神明の森、平成の森
打越	向山緑の森、上屋敷緑の森
苅生	苅生緑地
福谷	八柱の森、金比羅の森
黒笹	黒笹緑地
東山	弥栄の森、東明の森

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	緑化指定地区保全活動事業 [交付先]新屋行政区ほか11行政区	1,212,500円

2 事業の成果

行政区が主体となり、里山や鎮守の森の維持管理を実施することにより、緑の景観を保全することができました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510107
------------------	--------	--------

緑化指定地区保全事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費		項	02 林業費		目	01 緑と花のまちづくり推進費	
小事業名		公園緑地保全基金積立事務						
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう						
		緑のまちづくり						
決算額		予算現額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
9,152 千円		9,153 千円		99.9 %		150 円 一般財源 - 円		2,813 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
内訳	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	9,152千円	0千円	
1 事業内容								【拡充】
(1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。								
(2) 主な執行経費								
区 分		内 容				事業費		
積立金		公園緑地保全基金積立金利子				9,152,516円		
作成課【都市建設部 公園緑地課】					事務事業番号		510181	
公園緑地保全基金積立事務におけるSDGsの取組								
								

款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業総務費						
小事業名		友好の森維持管理事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		広域交流									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
4,520 千円		4,667 千円		96.9 %		74 円		一般財源 74 円		6,072 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	29千円		4,491千円			

1 事業内容

(1) 長野県木曽町三岳地区に有する「みよし市友好の森」において、巡視員2人による定期巡回を8回実施し、敷地内の散策路や案内看板等の設備の点検を実施するとともに、友好の森の散策路(2号線・4号線)上の倒木を処理しました。また、公募した市民を対象に、「みよし市友好の森」において除間伐作業体験を行う友好の森ふれあいツアーを実施したほか、友好の森の間伐材を利用した菜箸を作成し、転入世帯に配布しました。

《施設の状況》

- ・友好の森面積 378,415㎡(旧三岳村有林・旧国有林)
- ・森林活用型施設
散策路、管理用道路 6,000m
あずま屋 1棟
案内看板・啓発用看板

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	友好の森ふれあいツアー参加者記念品	42,570円
修繕費	友好の森2号線・4号線緊急修繕	242,000円
委託料	友好の森維持管理業務委託	1,529,000円
	友好の森間伐材利用業務委託	2,542,100円
使用料	仮設トイレ借上げ料	47,960円
	木曽おもちゃ美術館入館料	23,400円

2 事業の成果

「みよし市友好の森」が持つ水源涵養機能を保持するための適正な保全管理を行い、友好の森の散策路上の倒木処理を行うことで、安全な散策ができる環境を整えました。

また、友好の森ふれあいツアーや友好の森の間伐材を材料とした菜箸を転入者に配布することで、適正な森林保全の重要性、環境保護の大切さ、間伐材の有効利用等、市民に涵養林について理解を深めていただくことができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	130302
------------------	--------	--------

友好の森維持管理事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業総務費						
小事業名		自然林保全事業									
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう									
		緑のまちづくり									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
10 千円		10 千円		100 %		- 円		一般財源 - 円		10 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		10千円			

1 事業内容

(1) 県が作成する地域森林計画の対象となる民有林(地域森林計画対象民有林)について、森林法に基づく届出の確認、県への協議その他法令に基づく事務手続を適正に行いました。また、愛知県森林協会に対し負担金を納入しました。

(2) 主な執行経費

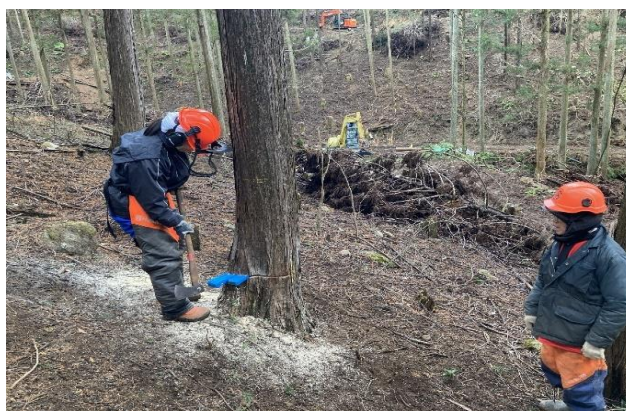
区 分	内 容	事業費
負担金	県森林協会負担金 [交付先]愛知県森林協会	10,000円

2 事業の成果

愛知県森林協会に負担金を納入し、協会が実施する研修、イベント、情報提供等の活動に充てられることで、地域の森林管理や育成に貢献しました。



講習会の様子



愛知県森林協会HPより

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510109
------------------	--------	--------

自然林保全事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費		項	01 商工費		目	01 商工総務費	
小事業名		人件費						
施策の体系		評価外						
		評価外						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
72,054 千円		75,249 千円		95.8 %	1,179 円	一般財源	1,179 円	63,978 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		72,054千円

1 事業内容

区 分	人 数	事業費
一般職常勤職員	7人	58,655,434円
一般職再任用職員	2人	9,165,230円
会計年度任用職員	3人	4,233,701円

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	010113
------------------	--------	--------

人件費におけるSDGsの取組



款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工振興費	
小事業名		商工団体振興補助事業						
施策の体系		工業のさらなる成長を支えよう						
		工業						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
28,398 千円		29,127 千円		97.5 %	465 円	一般財源 426 円		28,288 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	2,360千円		26,038千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 「活力ある豊かな産業が伸びるまち」を目指して、商工業者等の経営基盤の充実を図り、商工業の振興と活性化を支援するため、商工会へ補助金を交付しました。

また、市内の商工団体(工業経済会、雇用対策協議会)が行う振興事業、研修事業及び企業説明会に対し、補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	商工業振興補助金 [交付先]みよし市雇用対策協議会	323,500円
	工業経済会補助金 [交付先]みよし市工業経済会	1,062,800円
	みよし商工会補助金 [交付先]みよし商工会	26,995,700円

2 事業の成果

商工会が実施する事業に補助金を交付することにより、商工会は、多様化、専門化する小規模事業者のニーズに応え、関係機関及び専門機関と連携を図り、経営相談、金融相談、労働相談、記帳相談、情報化の推進、各種講習会等を開催し、それぞれの実情に沿った細やかな指導を行うことができ、みよし市内の商工業の発展及び充実に役立ててことができました。

また、工業経済会が行う振興事業及び研修事業に対し、補助金を交付することにより、会員の資質向上及び会員相互の情報交換等商工団体の活動を活発に行うことができました。

雇用対策協議会が行う企業説明会に対し、補助金を交付することにより、企業の雇用促進の支援をすることができました。



商工会主催の講習会



雇用対策協議会事業(地元企業就職ガイダンス)

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410102

商工団体振興補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工振興費	
小事業名		中小企業補助事業（繰越明許費を含む）						
施策の体系		工業のさらなる成長を支えよう						
		工業						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
160,116 千円		180,253 千円		88.8 %	2,621 円	一般財源 656 円		12,676 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	83,823千円	21,000千円	0千円	0千円	0千円	15,203千円		40,090千円

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 中小企業の経営基盤強化と持続的な発展を目的として、多岐にわたる支援施策を講じました。

経営面では、県及び日本政策金融公庫の融資制度を活用する事業者に対し、借入に伴う信用保証料や利子の一部を補助することで資金調達を支援しました。

また、専門知識を有する中小企業診断士による経営セミナーや経営相談を実施し、企業の悩み解消や経営改善に向けた伴走型支援を実施しました。併せて、若手人材の確保と定着を促進するため、従業員の奨学金返還を支援する企業への補助や正規雇用へ転換を促す助成金の交付に取り組みました。

環境対策については、電気自動車や燃料電池自動車の購入及び充電設備の設置、さらに燃料電池トラックの導入や水素燃料費に対する補助を実施し、事業用次世代自動車の普及促進と地球温暖化防止に向けた取組を推進しました。

また、社会情勢に伴う物価高騰への対応として、物流の要である貨物自動車運送事業者への燃料高騰対策支援金を実施し、事業の維持と安定を図りました。これに加え、市内消費の活性化と中小事業者への支援を目的とした「みよし市生活応援LINEクーポン」を発行し、市民生活の下支えを行うとともに、物価高騰の影響を受ける中小企業等の負担軽減に努めました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	経営セミナー講師謝礼	110,000円
委託料	中小事業者等経営相談委託	60,000円
	市内消費活性化支援電子クーポン配信事業運営業務委託【繰越明許費】	7,678,000円
負担金	STATION Ai年会費(パートナー企業) [交付先]STATION Ai(株)	278,300円
	STATION Aiコワーキングエリア負担金 [交付先]STATION Ai(株)	396,000円
	市内消費活性化支援電子クーポン配信分負担金【繰越明許費】[交付先]市外事業者(1件)	92,000,000円
補助金	信用保証補助金(62件)	4,988,000円
	小規模事業者経営改善資金利子補給補助金(10件)	471,000円
	中小企業奨学金返還支援事業補助金(3件)	391,000円
	正規雇用転換促進助成金(37件)	12,800,000円
	電気自動車等充電設備設置費補助金(2件)	150,000円
	事業用次世代自動車購入費等費用補助金(11件)	1,640,000円
	燃料電池自動車トラック導入促進費補助金(3件)	26,852,000円
	燃料電池自動車トラック水素燃料費補助金(2件)	23,900円
	貨物自動車運送事業者燃料高騰対策支援金(19件)	12,260,000円

2 事業の成果

市内の中小企業者等の借入の際に発生する信用保証料及び利子の一部を補助することにより、借入に係る負担軽減をし、経営の安定と育成を図ることができました。

中小企業診断士による経営セミナー及び経営相談の実施により、市内の中小企業者等の支援と安定した発展に役立てることができました。

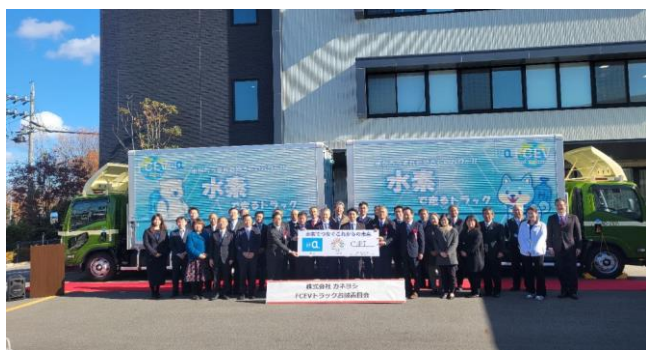
市内企業の雇用・人材確保に対し支援を行い、市内商工業の安定と発展を図ることができました。

市内事業所の充電設備設置や燃料電池自動車トラック等導入時に補助を行うことにより、市のゼロカーボン推進に役立てることができました。

市内の貨物自動車運送事業者に対し、燃料の価格高騰に対する支援を行うことで、社会インフラとして重要な運送事業者の事業の維持及び確保を図りました。

みよし市生活応援LINEクーポンを配布することにより、物価高騰下での市民の家計の負担軽減を実施するとともに、利用可能店舗を市内店舗に限定することにより、地域消費の拡大につなげました。

本市の課題を整理し課題解決を図るため、STATION Aiにてスタートアップ企業やパートナー企業との意見交換を行い、関係部署への顔つなぎを行いました。また、みよし商工会を通じて市内企業への情報提供やスタートアップ企業との連携方法について検討を進めました。



FCEVトラックお披露目式 納品時の様子



FCEVトラック出発式の様子

市公式LINEの友だち追加で
協力店舗で利用できる
**みよし市生活応援
LINEクーポン**
を配信します

予算
総額1億円

COUPON
500円

※LINEクーポンのイメージ

利用時期
①5月8日(木)～14日(水)
②5月15日(木)～21日(水)
③5月22日(木)～28日(水)

詳しくはHPを
ご覧ください▼

まずは
友だち登録を下記QRコードから▼
読み取ってね

QRコード

みよし市生活応援LINEクーポン チラシ

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410103

中小企業補助事業(繰越明許費を含む)におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費						
小事業名		中小企業事業資金預託事業									
施策の体系		工業のさらなる成長を支えよう									
		工業									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
58,006 千円		58,009 千円		99.9 %		950 円		一般財源 - 円		58,010 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	58,000千円		6千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 資金調達力の弱い中小規模の商工業者の経営安定を金融面から支援するため、愛知県と市が2対1の割合で協調して市内の5つの金融機関に愛知県融資制度「小規模企業等振興資金融資」の運用資金を預託し、企業への資金融資の円滑化を図りました。

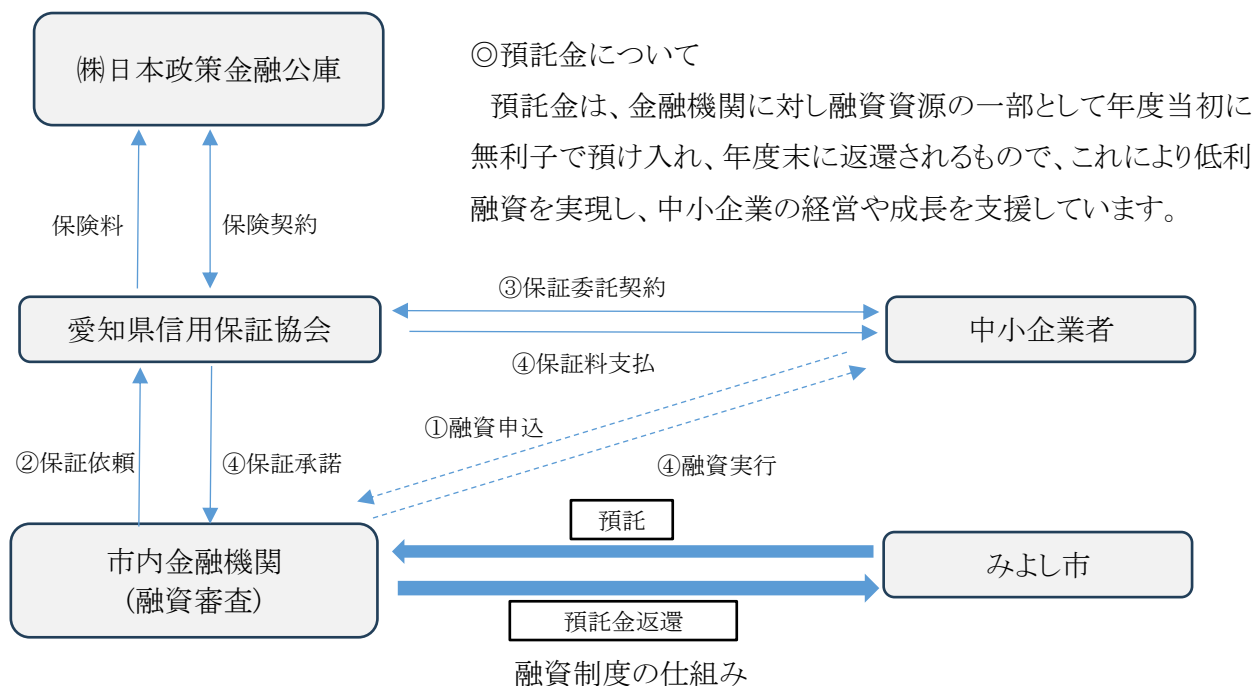
この融資は、公的機関である愛知県信用保証協会が保証人となることで、中小企業者が金融機関からの融資を受けやすくするもので、このほかにも原則担保が不要である等のメリットがあります。メニューとしては、従業員数が50人(商業・サービス業は30人)以下を対象とする通常資金と、従業員数が20人(商業・サービス業は5人)以下を対象とした小口資金の2つがあります。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
貸付金	小規模企業等振興資金預託金	58,000,000円

2 事業の成果

小口資金13件、融資決算額56,500千円の申込みがあり、中小企業者の融資調達をサポートするとともに、資金面での経営安定を図ることができました。



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410104

中小企業事業資金預託事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工振興費	
小事業名		商工業活性化補助事業						
施策の体系		工業のさらなる成長を支えよう						
		工業						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
30,292 千円		32,652 千円		92.8 %	496 円	一般財源 - 円		24,031 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	30,292千円		0千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 市内の商工業者が行う商工業の活性化を目的として行う事業(人材確保事業、人材育成・研修受講事業、販路拡大支援事業、創業支援事業、空き店舗・工場活用事業、事業合理化・拡充支援事業、特産品開発事業、事業形態転換・新形態対応支援事業)に対して補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	商工業活性化補助金(67件)	30,292,100円
	人材確保事業(3件)	600,000円
	人材育成・研修受講事業(12件)	1,058,000円
	販路拡大支援事業(14件)	2,121,200円
	創業支援事業(14件)	18,276,200円
	空き店舗・工場活用事業(2件)	2,500,000円
	事業合理化・拡充支援事業(5件)	2,634,600円
	特産品等開発事業(1件)	69,400円
	事業形態転換・新形態対応支援事業(16件)	3,032,700円

2 事業の成果

商工業者が商工業の活性化を目的とした事業を実施することにより、本市の商工業の振興が図られ、地域経済の発展に役立てることができました。

また、費用の一部を補助することで、商工業者の負担が軽減され、事業の取組意欲の向上を図ることができました。

特に、人材育成では従業員の資質向上のための研修会の開催や国家資格の取得、販路拡大ではホームページの作成・改修、創業面では事業形態の転換や新形態への対応に伴うカーボンニュートラルに向けた取組等を行おうとする中小企業を支援することができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410105

商工業活性化補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工振興費	
小事業名		企業立地推進事業						
施策の体系		工業のさらなる成長を支えよう						
		工業						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
27,929 千円		34,215 千円		81.6 %	457 円	一般財源 145 円		278 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	19,061千円		8,868千円

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 市内に企業を誘致することによる産業構造の多様化及び高度化、地域の活性化並びに雇用機会の拡大を図るため、事業者からの立地への相談対応及び産業立地に関するセミナーにおいて、市の施策のPRを行いました。また、福田町六反田地内の工業団地開発に向けた測量調査を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	工場等立地審査会委員報酬(3人)	21,000円
旅費	愛知県産業立地セミナー2025 IN 大阪旅費	35,360円
委託料	福田六反田地区工業団地測量及び基本計画業務委託	8,720,800円
負担金	みよし市企業立地促進奨励金 [交付先]市内事業者(1件)	19,061,000円

2 事業の成果

本市の産業振興及び魅力増進を図ることを目的として、首都圏企業が参加する産業セミナーに参加し、首長講演及び意見交換を行いました。

福田町六反田地内における新たな工業団地開発に向けた基準・水準点測量を実施しました。

市内事業所にみよし市企業立地促進条例に基づく奨励金を交付しました。内訳は、新工場の固定資産税に対する工場等立地促進奨励金9,061,000円と造成工事に関する奨励金として、地盤改良奨励金10,000,000円を交付しました。



愛知県産業立地セミナー2025 IN 大阪(8月5日(火))

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410106
------------------	--------	--------

企業立地推進事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工振興費	
小事業名		商工業活性化基金積立事務						
施策の体系		工業のさらなる成長を支援よう						
		工業						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
30,943 千円		30,943 千円		100 %	507 円	一般財源	491 円	30,285 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	943千円		30,000千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	商工業活性化基金積立金	30,000,000円
	商工業活性化基金積立金利子	942,558円

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410181

商工業活性化基金積立事務におけるSDGsの取組



款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工振興費							
小事業名		ベンチャー起業家支援奨励基金積立事務												
施策の体系		工業のさらなる成長を支えよう												
		工業												
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額						
472 千円		473 千円		99.8 %		8 円 一般財源 - 円		143 千円						
財源	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源							
内訳	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	472千円	0千円							
1 事業内容 【拡充・重点施策】 (1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。 (2) 主な執行経費 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>積立金</td> <td>ベンチャー起業家支援奨励基金積立金利子</td> <td>472,186円</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	内 容	事業費	積立金	ベンチャー起業家支援奨励基金積立金利子	472,186円
区 分	内 容	事業費												
積立金	ベンチャー起業家支援奨励基金積立金利子	472,186円												

1 事業内容	【拡充・重点施策】	
(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。		
(2) 主な執行経費		
	区 分	内 容
積立金		企業立地促進基金積立金
		企業立地促進基金積立金利息
		事業費
		400,000,000円
		5,006,515円

企業立地促進基金積立事務におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 消費者行政推進費						
小事業名		消費生活啓発事業									
施策の体系		交通事故や犯罪のないまちをつくろう									
		防犯									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
2,332 千円		2,702 千円		86.3 %		38 円		一般財源 25 円		2,551 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他			一般財源		
	0千円	786千円	0千円	0千円	0千円	0千円			1,546千円		

1 事業内容

(1) 消費者トラブルを未然に防ぐため、啓発活動や知識の普及を行いました。また、専門知識を持った消費生活相談員による消費生活相談窓口を開設し、消費者トラブルの相談を窓口や電話で受け付け、情報提供、助言及び支援を実施しました。

期 日	内 容	参加者数
毎週 月・水・木・金曜日	消費生活相談窓口開設	延べ159人
2月12日(木)	消費生活講演会 「大丈夫？新たな手口にご用心！」	30人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	消費生活講演会講師謝礼	96,000円
	消費生活相談員謝礼	1,386,000円
印刷製本費	消費生活啓発冊子(20歳のつどい配布)	2,691円
	消費生活啓発冊子(成人向け)	105,600円
	消費教育教材冊子(小学生向け)	97,240円
	消費生活相談窓口拡充案内リーフレット	77,000円
	消費生活啓発リーフレット等	446,540円

2 事業の成果

消費生活講演会では、劇団員による演劇を通じて、被害に合いやすい消費者トラブル事例と対処法を、参加者に楽しく、分かりやすく聞いていただくことができました。

また、消費生活相談員が相談者と業者の間に入り、あっせん・助言等を行うことで、相談者の不安を解消し、消費者の保護に役立てることができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	320205
------------------	--------	--------

消費生活啓発事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費		項	01 商工費		目	04 観光費	
小事業名		観光振興事業						
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう						
		観光・魅力発信						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
89,863 千円		93,991 千円		95.6 %	1,471 円	一般財源 1,444 円	80,167 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	1,638千円	0千円	0千円	0千円	0千円		88,225千円

1 事業内容

(1) みよし市観光協会に補助金を交付し、観光事業の推進を支援しました。また、産業、農業等、本市ならではの体験ができるイベントとして、MIYOSHIヒト・コト発掘体験会を開催しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託費	MIYOSHIヒト・コト発掘体験会業務委託	3,277,340円
補助金	みよし市観光協会補助金 [交付先]みよし市観光協会	85,923,192円

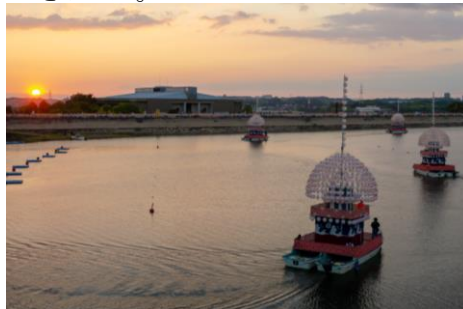
2 事業の成果

産業、農業等、本市ならではの体験ができる「MIYOSHIヒト・コト発掘体験会事業」を実施しました。本市に関わる事業所、団体及び個人による51種類の体験会を実施し、参加者は合計447人でした。本市における新たな魅力の発見と本市のファン獲得につなげることができました。

観光協会としては、みよし三大夏まつりである、三好池まつり、三好いいじゃんまつり及び三好大提灯まつりを安全に開催することができました。また、保田ヶ池公園で桜のライトアップや観光ガイドブックの作成・配布を通して、本市の観光PRを行うことができました。



三好いいじゃんまつり



三好池まつり



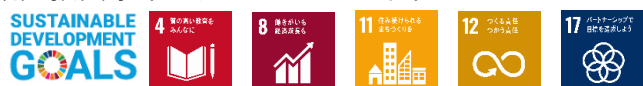
三好大提灯まつり



MIYOSHIヒト・コト発掘体験会

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	420202
------------------	--------	--------

観光振興事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費					
小事業名		ビジターセンター管理事業								
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう								
		観光・魅力発信								
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
3,222 千円		3,301 千円		97.6 %		53 円		一般財源 53 円		3,330 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源		
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		3,222千円		

1 事業内容

(1) みよし市の北の玄関口である「三好ヶ丘駅」駅前のカリヨンハウス1階のビジターセンターで、来訪者に向けた市のPR、高齢者等が製作した物品の販売及びマンホールカードの配布並びに市内産業、シルバー人材センター、名古屋グランパスエイト等の紹介を行いました。また、市民交流及び高齢者の雇用機会の創出の場として活用しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	ビジターセンター管理運営委託	3,147,521円

2 事業の成果

事業を通じて、来訪者に対し、みよし市の周知や魅力の発信を行うことができました。

また、シルバー人材センターの会員や刑務所の受刑者が制作した物品の販売を実施することで魅力のある施設の管理・運営を行いました。



カリヨンハウス1階 ビジターセンター



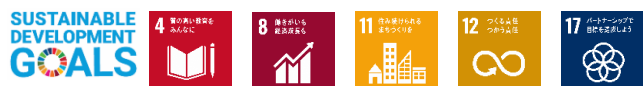
名古屋グランパスエイト展示



地域事業紹介及び尾三地区情報コーナー

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	420203
------------------	--------	--------

ビジターセンター管理事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	01 土木管理費		目	01 土木総務費										
小事業名		人件費															
施策の体系		評価外															
		評価外															
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額									
134,353 千円		140,588 千円		95.6 %		2,190 円 一般財源 2,190 円		130,552 千円									
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源									
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		134,353千円									
1 事業内容																	
<table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>人 数</td> <td>事業費</td> </tr> <tr> <td>一般職常勤職員</td> <td>13人</td> <td>116,592,694円</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td>7人</td> <td>17,760,121円</td> </tr> </table>									区 分	人 数	事業費	一般職常勤職員	13人	116,592,694円	会計年度任用職員	7人	17,760,121円
区 分	人 数	事業費															
一般職常勤職員	13人	116,592,694円															
会計年度任用職員	7人	17,760,121円															
作成課【都市建設部 道路河川課】					事務事業番号		010114										
人件費におけるSDGsの取組 																	

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費						
小事業名		土木積算システム維持管理事業									
施策の体系		その他(体系外)									
		その他									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
2,156 千円		2,157 千円		99.9 %		35 円		一般財源 35 円		1,935 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,156千円			

1 事業内容

(1) 愛知県が管理する土木積算システム及び設計単価データを使用し、土木工事、委託業務等の設計書を効率的かつ適切に作成することができました。

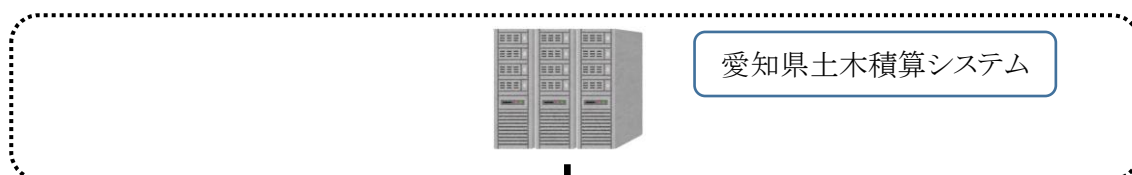
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	あいち土木技術・電算連絡協議会負担金 [交付先]あいち土木技術・電算連絡協議会	2,046,543円

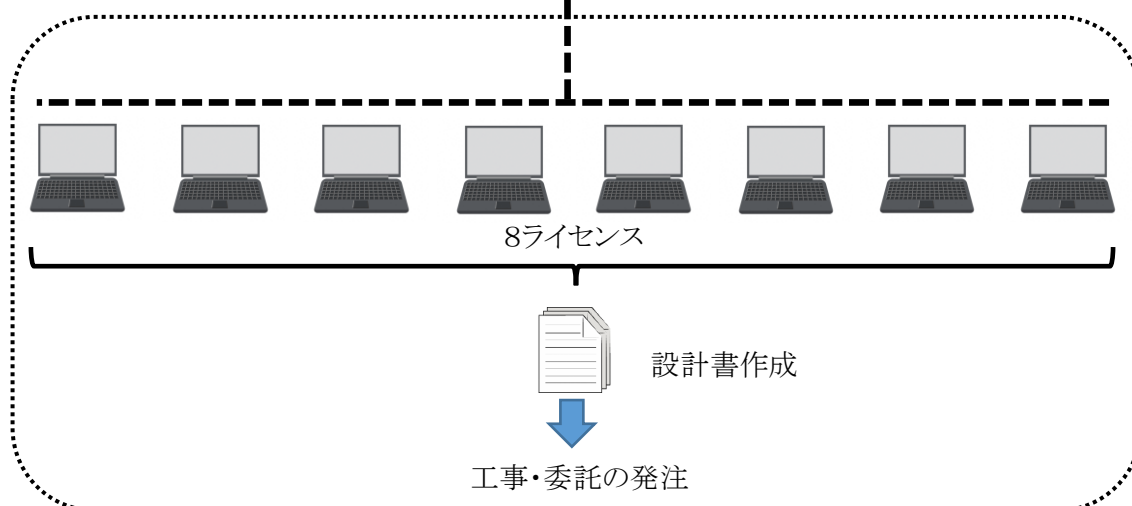
2 事業の成果

土木積算システムにおいて、土木設計単価の配信を受け、施工省略単価のデータ更新及び施工パッケージ型単価の構築を行うことにより、効率的に土木積算を行い、円滑に土木事業を推進することができました。

【愛知県】



【みよし市】



作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	810165
------------------	--------	--------

土木積算システム維持管理事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	01 土木管理費		目	02 建築営繕費	
小事業名		市有施設建築工事受託事業						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
2,063 千円		2,151 千円		95.9 %	34 円	一般財源 34 円		913 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,063千円

1 事業内容

【拡充】

(1) 市有施設について、各施設所管課から工事施工依頼を受け、工事及び業務委託を実施しました。

《工事及び業務委託完了件数》

区 分	完了件数
建築工事(設備工事含む)	13件
設計及び監理業務委託	11件
概算設計(工事及び委託)	41件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	応急危険度判定資材	107,910円
	設計・積算用図書等	215,182円
印刷製本費	応急危険度判定調査票及びステッカー	802,230円
使用料	営繕積算システム使用料	347,160円
	営繕積算単価表利用料	291,500円

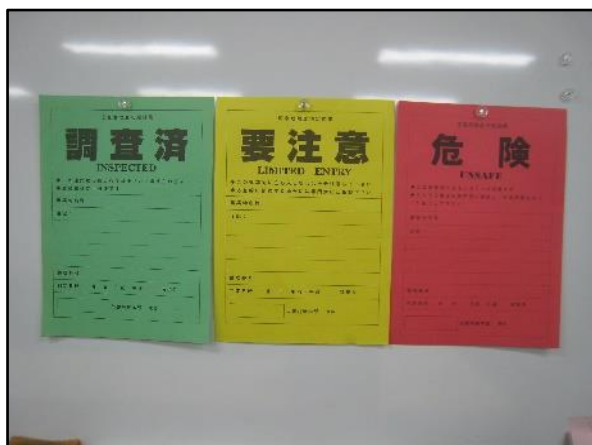
2 事業の成果

市有建築物の改修工事等を実施したことにより、施設の利便性を向上させることができました。

また、応急危険度判定資材の購入及び判定調査票等の印刷を行い、必要な備蓄数を確保することができました。



応急危険度判定資材



応急危険度判定ステッカー

作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

810166

市有施設建築工事受託事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	01 土木管理費		目	03 建築指導費	
小事業名		建築相談等事務						
施策の体系		その他(体系外)						
		その他						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
63 千円		143 千円		44.1 %	1 円	一般財源 1 円		70 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		63千円

1 事業内容

(1) 都市計画法、建築基準法等に基づく許認可申請等の相談、調整及び受付事務を行いました。また、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空家に関する施策を実施しました。

《許認可申請等の状況》

区 分	内 容	受付件数
都市計画法	開発行為許可申請書等	68件
建築基準法	確認申請書、認定申請書等	9件
特定都市河川浸水被害対策法	雨水浸透阻害行為許可申請書	19件
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律	建設リサイクル届出書	67件
人にやさしい街づくりの推進に関する条例	特定施設整備計画届出書	10件

《空家対策の状況》

内 容	発送件数
空家等の適切な管理を促すための通知文の発送	10件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	道路後退杭	32,980円
	建築基本法令通達集の追録に要した経費	29,658円

2 事業の成果

都市計画法、建築基準法等に基づく許認可申請等の相談、庁内及び県との調整並びに受付事務を行い、法令に基づき適切に手続を進めることができました。

また、敷地内に雑草が繁茂している等の周辺環境に悪影響を及ぼしている空家の所有者に対して通知文を発送し、適切な維持管理を促すことができました。

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	810167
------------------	--------	--------

建築相談等事務におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	01 道路橋りょう総務費						
小事業名		道路台帳修正事業									
施策の体系		その他(体系外)									
		その他									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
36,064 千円		36,189 千円		99.7 %		590 円		一般財源 590 円		33,279 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		36,064千円			

1 事業内容

(1) 道路法第28条の規定に基づき、道路管理者は、その管理する道路の台帳を整備し、これを保管する必要があることから、道路の整備等を行った箇所や道路占用物件の移動があったものについて、道路台帳及び道路占用物台帳の修正を行いました。

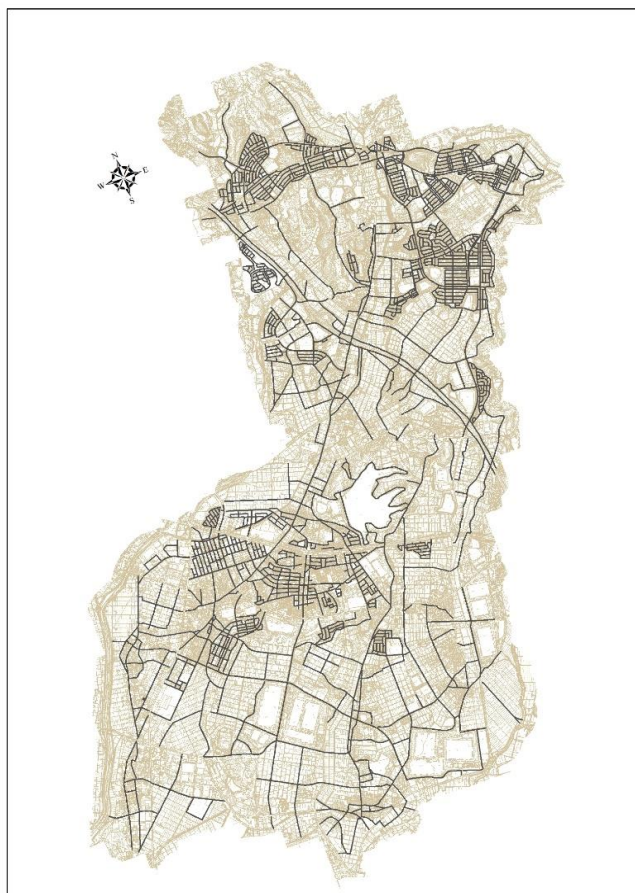
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	道路台帳及び道路占用物台帳修正業務委託	25,168,000円
	道路附属物点検業務委託	9,878,000円
	道路情報便覧データ更新業務委託	594,000円

2 事業の成果

最新の情報に更新した道路台帳や道路占用物台帳を利用し、道路の幅員や形状、水道管やガス管等の地下埋設物件の埋設状況及び電柱等の地上占用物件の占用状況を確認することで、市道整備事業の円滑な推進と認定市道の適切な管理、占用物件に対する占用料の適正な算定等に役立てることができました。

また、道路を利用する人からの問合せ、事業者等からの承認工事及び占用工事の申請に対して、道路台帳や道路占用物台帳を活用し、現況を的確に把握することで、適正で円滑な許認可事務を行うことができました。



みよし市道路網図

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	810168
------------------	--------	--------

道路台帳修正事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	02 道路維持費		
小事業名		道路維持管理事業					
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう					
		道路					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
528,526 千円		540,955 千円	97.7 %	8,616 円	一般財源 8,077 円	470,439 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	31,979千円	1,000千円	0千円	0千円	0千円	66千円	495,481千円
1 事業内容							
(1) 利用者がいつでも安全かつ安心して道路を通行できるように、道路施設の点検や修繕を行うとともに街路樹の維持や道路のパトロール、草刈り、ごみ拾い等を実施しました。							
(2) 主な執行経費							
区 分		内 容				事業費	
消耗品費		道路維持管理作業消耗品				2,195,385円	
光熱水費		道路照明灯電気料				10,156,578円	
修繕費		街路樹補植工事(1件)				122,100円	
		道路照明灯修繕(2件)				418,000円	
委託料		道路橋定期点検支援業務				31,331,762円	
		道路施設等維持点検業務委託(市道全域)				5,372,232円	
		道路草刈管理業務委託(市道打越黒笹1号線ほか)				18,619,700円	
		街路樹維持管理業務委託(市道三好丘線ほか7路線)				33,924,000円	
		街路樹維持管理業務委託(市道福谷線ほか6路線)				29,730,800円	
		街路樹維持管理業務委託(自転車歩行者専用道路)				36,487,000円	
		街路樹維持管理業務委託(市道東山台弥栄線ほか17路線)				38,669,400円	
		街路樹維持管理業務委託(市道黒笹線ほか13路線)				36,928,100円	
		街路樹維持管理業務委託(市道三好ヶ丘駒場線ほか)				34,004,300円	
賃借料		LED道路照明灯賃借料				8,203,680円	
工事請負費		緊急舗装補修工事(10件)				10,268,060円	
		緊急側溝補修工事(10件)				4,821,300円	
		緊急歩道補修工事(11件)				7,584,060円	
		緊急道路修繕工事(32件)				24,809,290円	
		ガードレール修繕工事(3件)				1,149,170円	
		カーブミラー建替工事(3件)				2,420,000円	
		道路照明灯建替工事(2件)				1,771,660円	
		区画線設置工事(2件)				18,433,800円	
		道路照明灯照明器具取替工事				1,540,000円	
		橋梁修繕工事(週休2日)(旭橋)				21,981,300円	
		舗装修繕工事(市道三好丘線)				47,478,200円	
		舗装修繕工事(週休2日)(市道明知打越線)				24,510,200円	
		側溝整備工事(週休2日)(半野木地区)				11,460,900円	
		側溝整備工事(市道三好丘線)				5,337,200円	
		歩道補修工事(市道三好丘緑自転車歩行者専用道路2号線)				7,973,900円	
		防護柵修繕工事(週休2日)(市道三好池線)				39,979,500円	

原材料費	舗装補修材、カーブミラー部材等	2,087,998円
負担金	緊急急傾斜地崩壊対策事業負担金(市場区域) [交付先]愛知県豊田加茂建設事務所	2,837,523円

2 事業の成果

市道各路線の定期的なパトロールや草刈り、ごみ拾い等を年間を通して市内全域で実施し、破損箇所や危険箇所の早期発見と補修に努め、迅速な対応を行うことで、歩行者、自動車等が快適に通行できる道路環境を確保することができました。

街路樹の剪定、草刈り等の作業や補植を時季に合わせて適切に行うことで、年間を通じて良好な道路環境を維持することができ、歩行者、自転車、自動車等の通行の安全性を確保するとともに、快適な住環境と景観の保全を図ることができました。

市道各路線の緊急道路修繕工事、側溝整備工事、舗装修繕工事等を市内全域で実施し、歩行者・自動車等の通行の安全を確保することができました。

破損したガードレール、カーブミラー等の把握に努め、早期の修繕や建替え工事を実施し、消えかけた区画線の引き直し等も行うことで、歩行者、自動車等が交差点や夜間の通行をする際の安全確保ができ、安全・安心なまちづくりの推進を図ることができました。

市内全域の道路照明灯の不点灯等のトラブルについて速やかに確認し、修繕を行いました。

福谷町市場地区において、県により緊急急傾斜地崩壊対策事業が実施され、工事に係る費用を負担しました。

三好池外周道路のガードレールについて、さび等の劣化が顕著な区間を、景観に配慮したガードパイプ及び転落防止柵へ改修しました。

また、三好公園第7駐車場付近の車止めは、周辺道路の利用形態に合わせ、車両と歩行者の動線を明確にし、より安全に三好池を利用できるよう移設しました。

作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620202

道路維持管理事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	02 道路橋りょう費		目	03 道路新設改良費	
小事業名		道路改良事業（繰越明許費を含む）						
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう						
		道路						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
110,276 千円		227,661 千円		48.4 %	1,805 円	一般財源	1,805 円	368,546 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		110,276千円

1 事業内容

(1) 増加する車両等の安全確保と沿道住民や歩行者の安全と利便性の向上のため、整備工事に向けて用地を購入しました。

また、道路後退用地の寄附に必要な測量、分筆等に要する費用に対し、補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	不動産鑑定業務委託(5件)	4,136,000円
	不動産鑑定単価更新業務委託(2件)	341,000円
	物件移転補償調査再算定業務委託(市道大沢寺ノ前線)	2,750,000円
	物件移転補償調査再算定業務委託(市道八和田線)	1,595,000円
	物件移転補償調査算定業務委託(市道八和田線)	6,160,000円
	用地交渉業務委託(市道大沢寺ノ前線ほか)	5,170,000円
	分筆登記業務委託(市道打越黒笹1号線)【繰越明許費】	1,192,950円
工事請負費	道路改良工事(週休2日)(市道朝日ヶ丘線)	26,429,700円
公有財産購入費	市道大沢寺ノ前線道路整備事業用地購入費	4,296,908円
	市道打越黒笹1号線道路整備事業用地購入費【繰越明許費】	17,577,875円
負担金	市道三好丘線工事負担金 [交付先]豊田市	4,766,200円
補助金	狭あい道路拡幅整備補助金 [交付先]個人(7件)	4,740,192円
補償費	物件移転補償費(市道大沢寺ノ前線)	15,595,087円

2 事業の成果

災害時における輸送路の確保を図り、事故や渋滞等の道路環境の悪化を防止することで、誰もが安心して出掛けられ、移動が円滑にできる交通網の整備を推進する準備ができました。なお、市道大沢寺ノ前線及び市道八和田線の整備に向け、今後も引き続き用地交渉を行っていきます。

本市北部から豊田市を結ぶ重要な路線である市道三好丘線の整備は、円滑な事業推進を図るため市道豊田西部2号線の整備に合わせて行っており、本市を含む箇所の詳細設計業務委託に係る負担金を支払い、計画的に事業を推進することができました。

また、測量費用等の補助を行うことにより個人の負担が軽減され、狭あい道路の解消と道路の拡幅整備を推進することができました。

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620203
------------------	--------	--------

道路改良事業(繰越明許費を含む)におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路新設改良費		
小事業名		里道整備事業					
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう					
		道路					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
13,891 千円		15,451 千円	89.9 %	226 円	一般財源 203 円	6,881 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	1,418千円	0千円	12,473千円

1 事業内容

【拡充】

(1) 各行政区要望に基づいた、里道の整備を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	分筆登記業務委託(打越行政区)	290,763円
工事請負費	里道整備工事(12件)	13,600,400円

2 事業の成果

各行政区要望に合わせ、里道の舗装や修繕を行い、歩行者、自動車等が快適に通行できる道路環境を確保することができました。



分筆登記業務委託

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620204
------------------	--------	--------

里道整備事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	04 交通安全施設費						
小事業名		交通安全施設整備事業									
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう									
		道路									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
7,041 千円		8,094 千円		87.0 %		115 円		一般財源 115 円		1,199 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		7,041千円			

1 事業内容

【拡充】

(1) 道路利用者の安全な通行を確保するため、市内の交差点等に道路照明灯及びカーブミラーを設置しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
工事請負費	カーブミラー設置工事(2件)	1,003,970円
	道路照明灯設置工事(市道福谷三好線ほか)	5,999,400円

2 事業の成果

道路照明灯及びカーブミラーを必要な箇所に設置し、道路利用者が安全に通行できる環境を整えることができました。



落合宮前線



新前田5号線



根浦町
6丁目



福谷町
蓬平地



三好町
池ノ原



三好町
湯ノ前

作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620205

交通安全施設整備事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	03 河川費		目	01 河川費	
小事業名		準用河川維持事業						
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう						
		河川						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
25,383 千円		25,865 千円		98.1 %	415 円	一般財源 415 円		22,197 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		25,383千円

1 事業内容

(1) 準用河川等の堤防の草刈り、河床・護岸の維持修繕工事及び河床の浚渫工事を実施しました。

また、各家庭からの雨水流入を抑制するため、雨水貯留タンクの設置補助を実施しました。

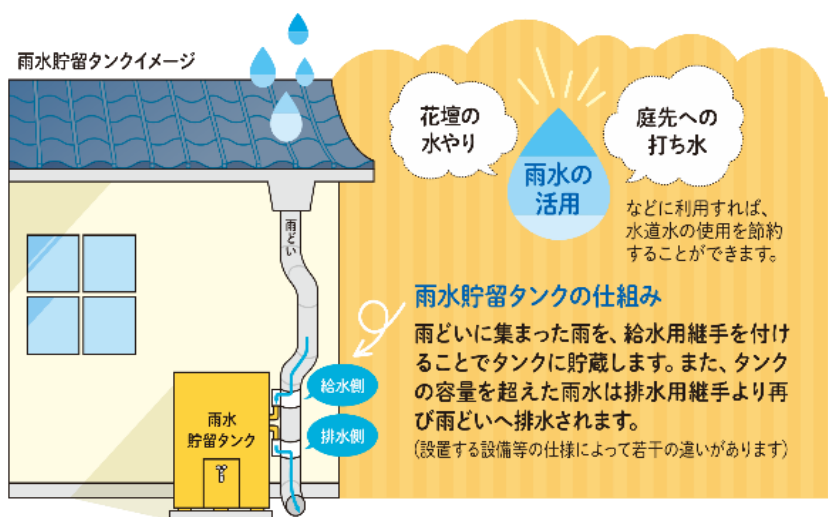
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	河川草刈業務委託(準用河川唐沢川ほか7河川)	22,602,800円
工事請負費	緊急河川維持工事(4件)	1,181,400円
	緊急河川浚渫工事(3件)	891,242円
補助金	みよし市雨水貯留タンク設置事業補助金 [交付先]個人(6件)	106,000円

2 事業の成果

準用河川等の堤防における草刈りや修繕を行うことにより、適正な河川施設の維持管理と良好な水辺空間の保全ができました。また、河川災害を未然に防止するとともに、河川美化に努めることができました。

各家庭に雨水貯留タンクを設置してもらい、急激な大雨による河川等への雨水流入による増水を抑制することができました。また、貯留水を花壇などの散水に有効活用できるようになりました。



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

610201

準用河川維持事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	03 河川費		目	01 河川費	
小事業名		準用河川改修事業						
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう						
		河川						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
89,638 千円		93,213 千円		96.2 %	1,467 円	一般財源 300 円		77,872 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	20,500千円	50,800千円	0千円	0千円	0千円		18,338千円

1 事業内容

(1) 市内の準用河川の河川災害を未然に防ぐため、河川の改修計画に基づき、河川改修工事を実施しました。

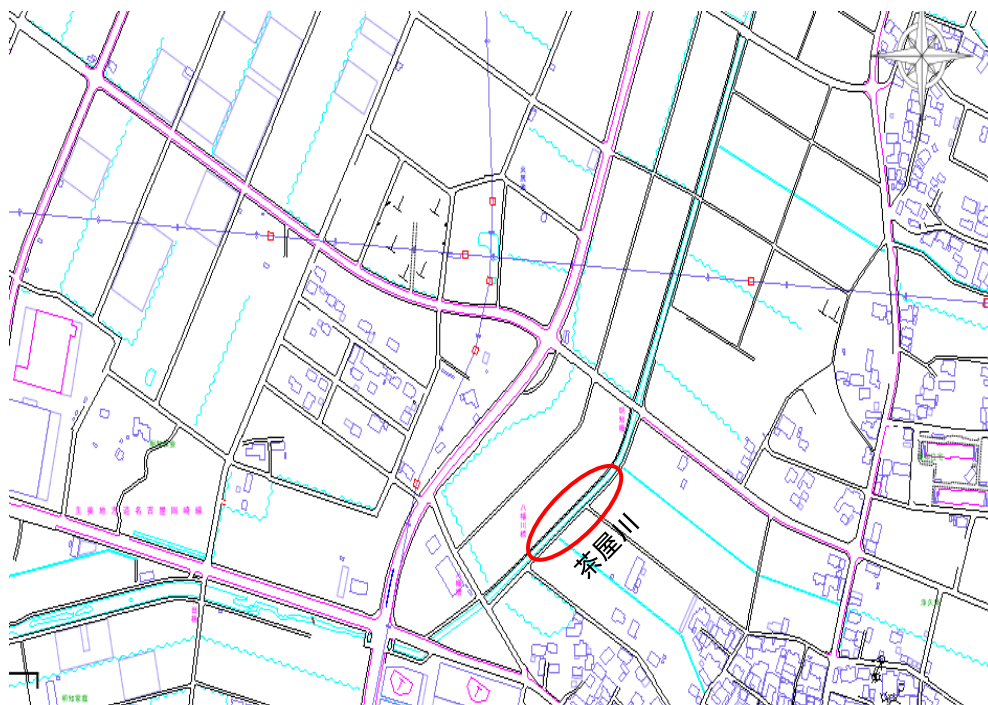
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	橋梁予備設計業務委託(明知橋ほか2橋)	15,686,000円
工事請負費	河川改良工事(週休2日)(準用河川茶屋川)	73,741,800円
負担金	境川・猿渡川水系改修促進同盟会負担金 [交付先]境川・猿渡川水系改修促進同盟会	80,000円

2 事業の成果

準用河川茶屋川の河川改良工事を計画的に実施することで、河川整備を推進することができました。

また、橋梁工事を実施する3橋の予備設計を行い、最適な工法を把握し、詳細設計に備えました。



河川改良工事[準用河川茶屋川]護岸工事

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	610202
------------------	--------	--------

準用河川改修事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	01 都市計画総務費										
小事業名		人件費															
施策の体系		評価外															
		評価外															
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額									
138,269 千円		143,497 千円		96.4 %		2,263 円 一般財源 2,249 円		156,541 千円									
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源										
	0千円	0千円	0千円	891千円	0千円	0千円	137,378千円										
1 事業内容																	
<table border="1"> <tr> <td>区 分</td> <td>人 数</td> <td>事業費</td> </tr> <tr> <td>一般職常勤職員</td> <td>14人</td> <td>111,514,614円</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td>8人</td> <td>26,754,195円</td> </tr> </table>									区 分	人 数	事業費	一般職常勤職員	14人	111,514,614円	会計年度任用職員	8人	26,754,195円
区 分	人 数	事業費															
一般職常勤職員	14人	111,514,614円															
会計年度任用職員	8人	26,754,195円															
作成課【都市建設部 都市計画課】					事務事業番号		010115										
人件費におけるSDGsの取組 																	

款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	01 都市計画総務費							
小事業名		中心拠点市街地都市施設整備基金積立事務												
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう												
		地域活力												
決算額		予算現額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額						
4,820 千円		4,821 千円		99.9 %		79 円 一般財源 - 円		1,460 千円						
財源	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源							
内訳	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	4,820千円	0千円							
1 事業内容 【拡充】 (1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。 (2) 主な執行経費 <table border="1" style="width:100%"> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> <tr> <td>積立金</td> <td>中心拠点市街地における都市施設整備基金積立金利子</td> <td>4,820,404円</td> </tr> </table>									区 分	内 容	事業費	積立金	中心拠点市街地における都市施設整備基金積立金利子	4,820,404円
区 分	内 容	事業費												
積立金	中心拠点市街地における都市施設整備基金積立金利子	4,820,404円												
作成課【都市建設部 道路河川課】					事務事業番号		420382							
中心拠点市街地都市施設整備基金積立事務におけるSDGsの取組 														

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費						
小事業名		都市緑化推進事業									
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう									
		緑のまちづくり									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
983 千円		1,000 千円		98.3 %		16 円		一般財源 - 円		2,183 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他			一般財源		
	0千円	983千円	0千円	0千円	0千円	0千円			0千円		

1 事業内容

(1) 愛知県が施行する「あいち森と緑づくり都市緑化推進事業費補助」を活用して都市緑化を推進しました。

《みよし市都市緑化推進事業補助金[県費補助対象分]》

事業区分	対象事業	交付対象経費	補助交付金額
緑の街並み推進事業	①屋上緑化	①植栽工事費	①対象経費の1/2
	②壁面緑化	②植生基盤整備費	②上限500万円
	③空地緑化	③灌水施設整備費	
	④駐車場緑化	④生垣設置工事費	
	⑤生垣設置		
住民参加緑づくり事業	住民参加による緑づくり活動(ビオトープ、植樹祭など)	①工事費	①対象経費の10/10
		②役務費	②上限300万円
		③委託費	※食糧費、接待費、交際費は補助の対象としない。
		④報償費	
		⑤旅費	
		⑥使用料	
		⑦需用費	

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
補助金	住民参加緑づくり事業補助金 [交付先]みよし商工会建設部ほか1件	983,000円

2 事業の成果

住民参加による植樹等を実施し、緑づくり活動により都市緑化の普及啓発を推進しました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510111
------------------	--------	--------

都市緑化推進事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	01 都市計画総務費	
小事業名		都市計画決定事務						
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう						
		土地利用						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
4,626 千円		4,689 千円		98.7 %	76 円	一般財源 75 円		406 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	16千円	0千円	0千円	0千円	0千円		4,610千円

1 事業内容

【拡充】

(1) 学識経験者等10人で構成する都市計画審議会を開催し、都市計画に関する審議等を行いました。また、今後のまちづくりを進める上での参考とするため、静岡県湖西市に視察研修に行きました。

《都市計画審議会の開催実績》

期 日	内 容	出席委員
5月29日(木)	報告事項: 豊田都市計画(みよし市)の概要について	8人
8月18日(月)	報告事項: 豊田都市計画地区計画(福谷大沢地区)について 豊田都市計画下水道(福谷広久伝地区)ほかの変更について	8人
12月19日(金)	審議事項: 豊田都市計画福谷大沢地区計画の決定について 豊田都市計画下水道(みよし公共下水道)の変更について 報告事項: 豊田都市計画区域区分の変更(愛知県決定)について	10人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	都市計画審議会委員報酬(会議10人、視察研修4人)	175,000円
委託料	市街化区域内低未利用地解消事業業務委託	4,136,000円
賃借料	都市計画審議会視察研修車借上料	113,580円
負担金	公益財団法人都市計画協会等負担金 [交付先]公益財団法人都市計画協会等	148,000円

2 事業の成果

都市計画審議会において、用途地域の変更等について審議し、都市計画決定を行うことができました。また、市街化区域内の低未利用地を解消するため、地権者説明会、意向調査及び地区計画案の検討を行いました。

作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

610102

都市計画決定事務におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費		
小事業名		都市計画基本図作成事業					
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう					
		土地利用					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
41,147 千円		41,218 千円	99.8 %	674 円	一般財源 673 円	297 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	13千円	41,134千円

1 事業内容

【拡充】

(1) 航空写真を用いて地形、家屋の配置状況等を図化し、各種図面の基図となる都市計画基本図を作成しました。都市計画基本図をもとに作成した都市計画図、用途地域図及び白図を印刷し、印刷した図面は各種申請書類の位置図、配置図及び土地利用計画図等に利用しました。また、市民課においてこれらの販売を行いました。

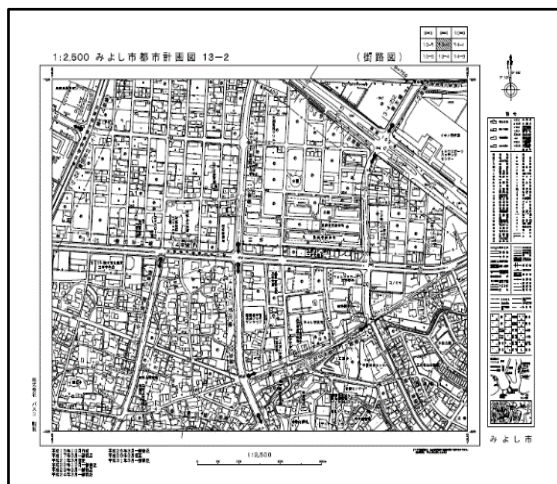
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	都市計画図等印刷	556,600円
委託料	都市計画基本図修正業務委託(全部修正)	40,590,000円

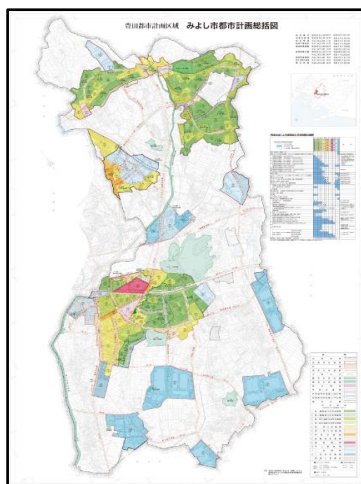
2 事業の成果

航空写真を用いて市内全域における建築物の建築や土地利用の変化があった箇所について、基図となる都市計画基本図の修正業務を行いました。

印刷した図面は、各種申請書類の位置図、配置図及び土地利用計画図等に利用することができました。また、都市計画図等が必要な方向けに図面を販売し、行政サービスの提供を行うことができました。



都市計画図



用途地域図



白図

作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

610103

都市計画基本図作成事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	01 都市計画総務費	
小事業名		まちづくり基本計画更新事務(繰越明許費)						
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう						
		土地利用						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
6,468 千円		7,513 千円		86.1 %	106 円	一般財源 106 円		- 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		6,468千円

1 事業内容

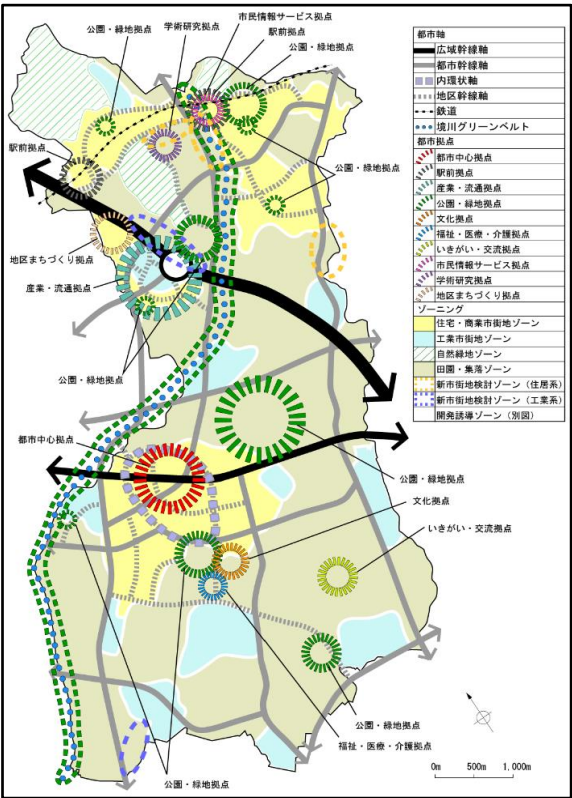
(1) 第2次みよし市総合計画後期基本計画、第2次みよし市環境基本計画等の改定等に伴い、関連計画等との整合を図るため、都市計画に関する基本的な方針を定めるまちづくり基本計画の改定作業を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
委託料	まちづくり基本計画見直し業務委託	6,468,000円

2 事業の成果

まちづくり基本計画の中間見直しでは、新市街地検討ゾーンの再配置、必要な都市施設の追記及び社会情勢や上位・関連計画を踏まえた見直しを行いました。



将来都市構造図

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	610105
------------------	--------	--------

まちづくり基本計画更新事務(繰越明許費)におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費						
小事業名		まちづくり土地利用条例手続事務									
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう									
		土地利用									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
61 千円		123 千円		49.6 %		1 円		一般財源 1 円		123 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		61千円			

1 事業内容

(1) まちづくり土地利用条例に基づく小規模開発事業の手続並びに特定開発事業の手続及び基準の審査等を行いました。

また、学識経験者等5人で構成するまちづくり審議会を開催し、まちづくり土地利用条例の施行状況について審議しました。

《開発事業の審査状況》

区 分	審査件数
小規模開発事業	48件
特定開発事業	19件

《まちづくり審議会の開催実績》

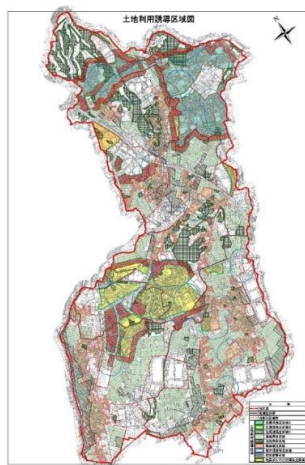
期 日	内 容	出席委員
4月17日(木)	審議事項: まちづくり土地利用条例の施行状況について	5人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	まちづくり審議会委員報酬(5人)	61,000円

2 事業の成果

まちづくり土地利用条例に基づく小規模開発事業の手続並びに特定開発事業の手続及び基準の審査等を行うことで、秩序ある土地利用と良好な住環境の形成を図ることができました。



土地利用誘導区域図

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	610106
------------------	--------	--------

まちづくり土地利用条例手続事務におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費						
小事業名		みどりと景観計画推進事業									
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう									
		景観									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
727 千円		736 千円		98.8 %		12 円		一般財源 12 円		39 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		727千円			

1 事業内容

【拡充】

(1) 学識経験者等4人で構成するみどりと景観審議会を開催し、景観重要樹木の指定について審議しました。

また、景観法(以下「法」という。)に基づき、みどりと景観計画区域内における行為の届出に対して審査を行いました。

《みどりと景観審議会の開催実績》

期 日	内 容	出席委員
3月17日(火)	審議事項: 景観重要樹木の指定について	4人
	景観届出件数について	
	報告事項: みどりと景観計画アクションプランの進捗状況について みよし市景観百選について	

《行為の届出の審査状況》

区 分	審査件数
行為届出書(法第16条第1項に基づく届出)	27件
行為変更届出書(法第16条第2項に基づく届出)	5件
行為通知書(法第16条第5項に基づく通知)	4件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	みどりと景観審議会委員報酬(4人)	28,000円
委託料	景観重要樹木指定候補樹木診断業務委託	669,240円

2 事業の成果

景観重要樹木指定候補樹木診断業務委託を実施し、その結果を基にみどりと景観審議会では景観重要樹木の指定について審議しました。

また、みどりと景観計画における行為の届出を審査することで、良好な景観形成を図ることができました。

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	620401
------------------	--------	--------

みどりと景観計画推進事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	01 都市計画総務費	
小事業名		庁内統合型GIS整備事業						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営						
		行政改革・行政評価						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
2,639 千円		2,639 千円		100 %	43 円	一般財源 43 円		3,021 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		2,639千円

1 事業内容 【重点施策】

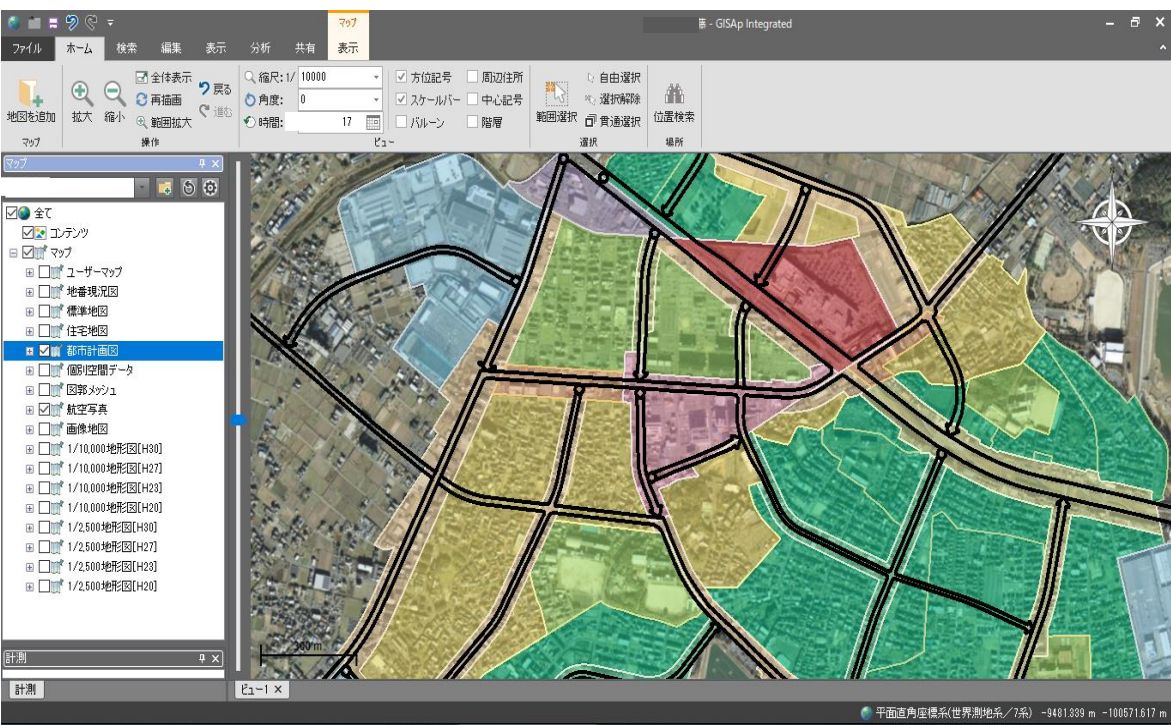
(1) 庁内統合型地理情報システムの維持管理と機器保守を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	カラープリンタトナー・ドラムカートリッジ等	218,790円
委託料	庁内統合型地理情報システム保守業務委託	2,420,000円

2 事業の成果

庁内統合型地理情報システムにより、各課が有する地図情報を全庁的に共有でき、効率的かつ効果的に事務事業を行うことができました。



庁内統合型地理情報システム

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	730205
------------------	--------	--------

庁内統合型GIS整備事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	02 都市街路整備費	
小事業名		公共駐輪場整備管理事業						
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう						
		公共交通						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
8,173 千円		9,073 千円		90.1 %	134 円	一般財源 134 円		2,944 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		8,173千円

1 事業内容

【拡充】

(1) 公共駐輪場の適正な維持管理を実施し、駐輪場内の環境維持と駅を利用する歩行者等の安全な通行の確保を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	公共駐輪場整理清掃業務委託(三好ヶ丘駅、黒笹駅、三好上バス停)	2,928,640円
	駐輪場設計業務委託(黒笹駅駐輪場)	5,104,000円

2 事業の成果

市内3箇所(三好ヶ丘駅駐輪場、黒笹駅駐輪場及び三好上バス停駐輪場)の公共駐輪場の清掃や自転車の整理等の適正な管理を行うことにより、歩行者や駐輪場利用者の通行の安全を確保し、安心して便利に公共交通機関を利用してもらうことができました。

また、駐輪場での放置自転車等の確認撤去作業を年3回行うことで、駐輪スペースの確保と駅周辺等の環境保全及び防犯・交通安全対策を推進することができました。

黒笹駅の駐輪場が不足しており、通路部分やモニュメント周辺に自転車が溢れている状態となっているため、新たな駐輪場を設置するための設計業務委託を行いました。



黒笹駅駐輪場

①



②



指定場所以外の駐輪状況

作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620102

公共駐輪場整備管理事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	02 都市街路整備費						
小事業名		都市計画道路整備事業									
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう									
		道路									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
435 千円		436 千円		99.8 %		7 円		一般財源 7 円		6,520 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他			一般財源		
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円			435千円		

1 事業内容

(1) 都市計画道路東郷三好線の整備に向け、相続人が不明な用地の相続人を特定するための調査業務委託を行いました。

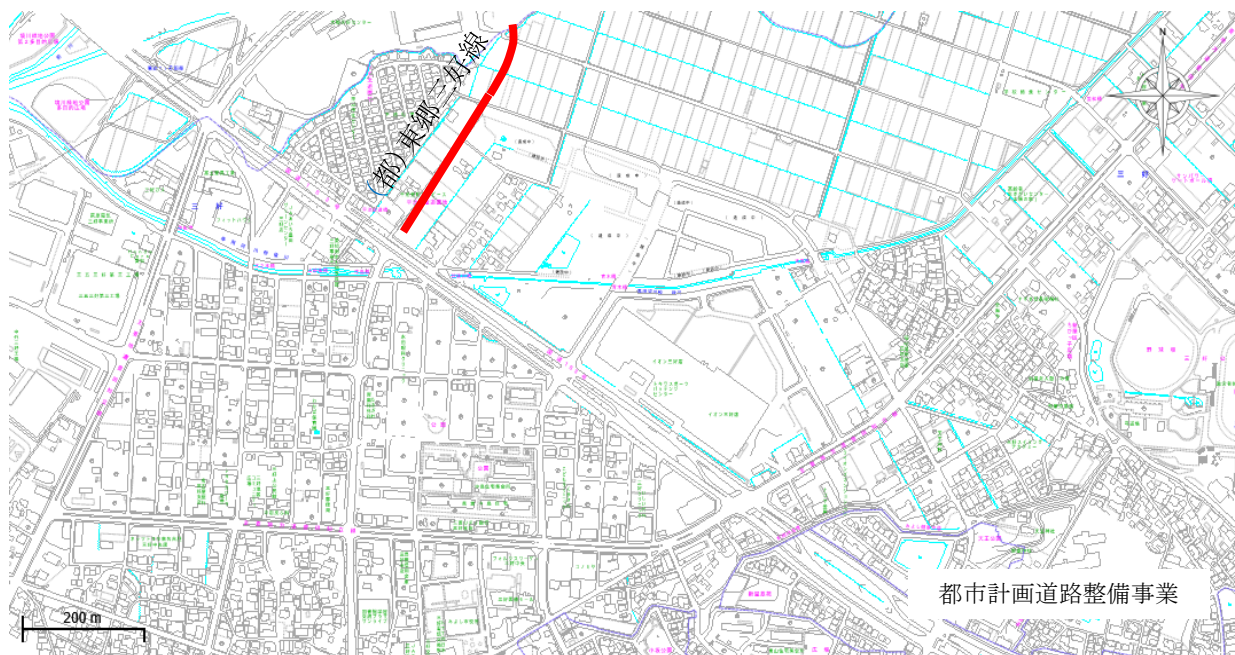
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	相続人確定業務委託	415,486円

2 事業の成果

都市計画道路整備事業を計画的に実施し、誰もが安心して出掛けられ、移動が円滑にできる都市機能の向上を推進することができました。

また、相続人不明土地の調査が完了し、用地交渉の実施に向けて着実に準備を進められました。



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620206

都市計画道路整備事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	03 下水道総務費	
小事業名		下水道施設整備基金積立事務						
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう						
		下水道						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
205,005 千円		205,005 千円		100 %	3,356 円	一般財源	3,274 円	201,516 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,005千円		200,000千円

1 事業内容

(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	下水道施設整備基金積立金	200,000,000円
	下水道施設整備基金積立金利子	5,004,660円

作成課【都市建設部 下水道課】	事務事業番号	610381
-----------------	--------	--------

下水道施設整備基金積立事務におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	03 下水道総務費	
小事業名		下水道負担金・出資金事業						
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう						
		下水道						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
751,905 千円		751,906 千円		99.9 %	12,308 円	一般財源	9,034 円	738,670 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	200,000千円		551,905千円

1 事業内容

(1) 下水道事業を円滑に運営するため、一般会計から下水道事業会計へ財源を繰出しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	雨水処理及び分流式下水道等の経費等に係る負担金	543,346,328円
出資金	建設改良費及び企業債元金償還に係る出資金	208,559,000円

作成課【都市建設部 下水道課】	事務事業番号	610382
-----------------	--------	--------

下水道負担金・出資金事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	04 都市計画費		目	04 土地区画整理指導費	
小事業名		区画整理指導・支援事務						
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう						
		市街地整備						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
16,160 千円		17,146 千円		94.2 %	265 円	一般財源 265 円		14 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		16,160千円

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 土地区画整理事業の推進を図るため、新規地区の立上げに向けた業務委託を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	福谷北地区まちづくり支援業務委託	16,135,900円

2 事業の成果

福谷北地区まちづくり支援業務委託を発注し、福谷北地区まちづくり世話人会との会議を6回開催しました。また、全地権者対象にまちづくりの構想についての説明や土地区画整理事業についての理解を深めていただくための説明会を3回開催し、福谷北地区における土地区画整理事業の推進を図りました。



福谷北地区航空写真

作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

620301

区画整理指導・支援事務におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	05 都市公園整備費						
小事業名		都市公園整備事業（緑越明許費を含む）									
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう									
		緑のまちづくり									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
288,545 千円		294,995 千円		97.8 %		4,723 円		一般財源 3,190 円		302,851 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	48,494千円	20,000千円	25,200千円	0千円	0千円	0千円		194,851千円			

1 事業内容

(1) 各都市公園の整備計画に基づき、公園整備工事、設計業務委託及び福谷公園整備事業用地の取得を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	三好公園東エリア基本構想策定業務委託	12,005,400円
	三好公園総合体育館屋根雨漏改修工事設計業務委託	3,850,000円
	(仮称)荒畑公園用地測量業務委託	5,423,000円
	(仮称)荒畑公園不動産鑑定業務委託	3,465,000円
	(仮称)荒畑公園基本構想策定業務委託【緑越明許費】	8,466,700円
	福谷公園物件移転補償調査算定業務委託	1,870,000円
工事請負費	三好公園整備工事(週休2日)	89,867,800円
	三好公園整備工事その2(週休2日)	20,966,000円
	三好公園休憩施設等整備工事(週休2日)	16,678,200円
	黒笹公園駐車場整備工事(週休2日)	5,046,800円
公有財産購入費	福谷公園整備事業用地購入[6筆2名]	60,234,798円
備品購入費	移動式休憩施設等(4棟)	36,630,000円

2 事業の成果

各工事を実施したことにより、公園の安全性や利便性が向上し、整備推進を図ることができました。

三好公園では南エリアの一部を整備し、遊具や東屋等を設置しました。これにより南エリアについては整備が完了しました。また、三好公園第7駐車場に移動式休憩施設を整備し、三好公園利用者の利便性の向上を図りました。

三好公園総合体育館では、屋根の雨漏改修工事設計業務委託を実施し、工事発注に必要な設計図書の作成を行いました。

黒笹公園では利用者の駐車場不足を解消するため、駐車場を新たに整備しました。

福谷公園については用地買収に伴い発生する果樹等の補償費算定や整備事業に向けて用地の購入を行いました。

(仮称)荒畑公園では整備に向けて必要な基本構想の策定や用地測量の業務委託を行いました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510112
------------------	--------	--------

都市公園整備事業(緑越明許費を含む)におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	06 都市公園管理費		
小事業名		公園維持管理事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう					
		緑のまちづくり					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
352,208 千円		358,968 千円	98.1 %	5,765 円	一般財源 5,736 円	310,823 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	1,138千円	0千円	674千円	350,396千円

1 事業内容

(1) 公園利用者の安全を図り、緑地の景観を維持するため、公園、緑地及び緑道の維持管理を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	都市公園遊具点検業務委託	7,296,145円
	三好公園・保田ヶ池公園維持管理業務委託	50,600,000円
	小坂公園ほか28公園維持管理業務委託	28,954,200円
	大沢公園ほか36公園緑地維持管理業務委託	32,805,300円
	境川緑地維持管理業務委託	38,551,700円
	緑地・緑道維持管理業務委託	26,756,400円
	三好丘公園ほか38公園緑地維持管理業務委託	29,822,815円
	境川・三好池花壇管理業務委託	1,301,268円
	三好池敷周辺管理委託	11,946,400円
	愛知用水三好支線緑道(みどりのこみち)管理業務	9,498,000円
	都市公園駐車場施設管理業務委託	2,257,348円
	水環境整備施設維持管理業務委託	3,640,940円
	公園清掃・利用者管理業務委託	13,997,022円
	三好公園樹木調査診断業務委託	2,981,000円
	公園台帳修正業務委託(三好丘桜公園)	2,255,000円
	勤労体育センター動力配線工事設計業務委託	1,155,000円
工事請負費	公園照明灯LED化改修工事(週休2日)	19,792,300円
	三好公園勤労体育センター動力配線工事(週休2日)	10,334,500円
	三好公園樹木対策工事(週休2日)	9,982,500円

2 事業の成果

公園、緑地及び緑道を維持管理することで、市民が緑と触れ合う癒しの場と、憩いの空間を提供することができました。また、公園照明灯LED化改修工事(週休2日)では、灯具を含めた照明灯のLED化を行い、環境負荷の低減及び電力料コスト削減を図ることができました。

三好公園勤労体育センターでは、動力配線工事設計業務委託及び動力配線工事を実施し、動力配線の改善工事を行いました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510113
------------------	--------	--------

公園維持管理事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	07 地区施設整備費		
小事業名		地区計画区域内施設整備事業(継続費通次繰越を含む)					
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう					
		市街地整備					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
769,754 千円		979,680 千円	78.6 %	12,600 円	一般財源 11,390 円	285,124 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	73,910千円	0千円	695,844千円

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 地区計画決定された三好中島地区計画の区域内に計画されている地区施設(調整池3箇所)について、整備を完了しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	調整池築造工事(週休2日)監理業務委託(三好中島地区計画3号調整池)	8,484,800円
	調整池築造工事(週休2日)監理業務委託(三好中島地区計画3号調整池)【継続費】	786,000円
工事請負費	調整池築造工事(週休2日)(三好中島地区計画3号調整池)	663,589,500円
	調整池築造工事(週休2日)(三好中島地区計画3号調整池)【継続費】	92,090,000円
補償費	物件移転補償費(三好中島地区計画3号調整池)	4,803,617円

2 事業の成果

第3号調整池の築造が完了し、「三好中島地区計画」に計画されている調整池3箇所の整備が完了したため、三好中島地区の水害の危険性を低減させることができました。



三好中島地区第3号調整池

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	620302
------------------	--------	--------

地区計画区域内施設整備事業(継続費通次繰越を含む)におけるSDGsの取組



款	08 土木費		項	05 住宅費		目	01 住宅総務費	
小事業名		住宅・建築物安全ストック形成事業						
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう						
		防災・減災						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
24,733 千円		26,211 千円		94.4 %	405 円	一般財源 213 円		18,078 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	7,800千円	3,922千円	0千円	0千円	0千円	0千円		13,011千円

1 事業内容 【拡充・重点施策】

(1) 建築物等の耐震化を促進するため、補助事業等のPRを行い、民間木造住宅の無料耐震診断を実施するとともに、木造住宅の耐震改修、建築物の撤去等について補助事業を行いました。

また、建築物耐震改修促進計画の改訂を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	民間木造住宅耐震診断業務委託(38件)	1,793,600円
	建築物耐震改修促進計画改訂業務委託	6,787,000円
補助金	住宅耐震改修費補助金[交付先]個人(11件)	13,200,000円
	住宅段階的耐震改修費補助金[交付先]個人(1件)	600,000円
	建築物撤去費補助金[交付先]個人(5件)	1,200,000円
	コンクリートブロック塀等撤去費及びフェンス等設置費補助金[交付先]個人(6件)	1,131,000円

2 事業の成果

耐震診断を契機に、木造住宅の耐震化の必要性を認識してもらうとともに、耐震改修工事費の補助を行うことにより、耐震化を促進することができました。また、耐震性のない建築物や倒壊のおそれのある危険なブロック塀等の撤去費の補助を行うことにより、地震発生時の倒壊による被害の軽減を図ることができました。

建築物耐震改修促進計画の改訂は、住宅・特定建築物の耐震化の進捗状況の確認、アンケート調査等を実施し、目標達成に向けての方策を検討しました。



啓発用チラシ



啓発用のぼり

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	310101
------------------	--------	--------

住宅・建築物安全ストック形成事業におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	05 住宅費	目	02 住宅管理費		
小事業名		市営住宅維持管理事業(継続費通次繰越を含む)					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
352,576 千円		383,677 千円	91.9 %	5,771 円	一般財源 2,704 円	239,969 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	138,027千円	0千円	0千円	49,353千円	0千円	0千円	165,196千円

1 事業内容

【拡充】

(1) 市営住宅に関する入退去管理事務及び建物の維持管理を行いました。また、市営住宅管理システムの更新を行いました。団地別では、福谷住宅B棟外壁等改修工事、萌生住宅A棟外壁等改修工事設計業務委託並びに明知住宅大規模改修(1期)工事及び工事監理業務委託を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
修繕費	空家修繕(6戸)、その他修繕	5,134,261円
委託料	市営住宅総合維持管理業務委託	8,420,000円
	市営住宅樹木管理業務委託	4,653,000円
	市営住宅管理システム更新業務委託	12,870,000円
	明知住宅大規模改修(1期)工事監理業務委託	4,795,000円
	明知住宅大規模改修(1期)工事監理業務委託【継続費】	2,000円
	萌生住宅A棟外壁等改修工事設計業務委託	3,245,000円
	明知住宅浴室清掃業務委託	462,000円
工事請負費	福谷住宅B棟外壁等改修工事(週休2日)	57,164,800円
	明知住宅大規模改修(1期)建築工事(週休2日)	190,590,000円
	明知住宅大規模改修(1期)機械工事(週休2日)	23,750,000円
	明知住宅大規模改修(1期)機械工事(週休2日)【継続費】	5,698,000円
	明知住宅大規模改修(1期)電気工事(週休2日)	20,521,000円
	明知住宅大規模改修(1期)電気工事(週休2日)【継続費】	9,092,000円

2 事業の成果

市営住宅の適正な管理及び良好な住居環境の維持・保全ができました。

福谷住宅B棟外壁等改修工事を完了し、使用に適する良好な状態とすることができました。

明知住宅大規模改修(1期)工事監理業務委託、明知住宅大規模改修(1期)工事及び明知住宅浴室清掃業務委託を行い、内装改修等の住環境を改善することができました。

3 その他

明知住宅大規模改修工事については、令和4年度に基本設計業務、令和5年度に実施設計業務が完了し、令和6年度から令和9年度までにかけてA棟を改修工事しており、本年度は計画どおり工事が完了しました。令和9年度から令和12年度までにかけてはB棟の改修工事を行う予定です。

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	810169
------------------	--------	--------

市営住宅維持管理事業(継続費通次繰越を含む)におけるSDGsの取組



款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 非常備消防費				
小事業名		消防団管理運営事業							
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう							
		消防							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
57,981 千円		69,246 千円		83.7 %		949 円		一般財源 733 円 66,400 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	110千円	0千円	0千円	0千円	13,105千円		44,766千円	

1 事業内容

(1) 地域の防火・防災の要となる消防団員の活動に報いるため、報酬を支給するとともに、退職した団員に対し、退職報償金を支払いました。また、市操法大会の開催や県操法大会への出場支援、分団長や女性消防団の研修を行いました。そのほか、消防団及び各分団に対し、運営交付金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	団員報酬(297人)	36,629,050円
報償費	退職報償費(16人)	4,537,000円
消耗品費	消防団加入促進啓発品	220,000円
備品購入費	消防操法用ホース(6本)	231,000円
負担金	消防団員等公務災害補償等共済掛金 [交付先]消防団等公務災害補償等共済基金	7,971,132円
交付金	消防団活動交付金 [交付先]本部、消防団15分団	5,056,634円
	県大会出場分団交付金 [交付先]蒔生分団	500,000円

2 事業の成果

消防団員の活動に対する報酬や退団報償金を支払うことで、適切な処遇を行うことができました。

また、市操法大会や県操法大会への出場、各種研修を通じ、消防技術の向上や防災の知識を深めることで、地域防災の要となる消防団を強化することができました。

そのほか、市内の園児・児童に消防団への親しみや興味を持ってもらうため、こども向け消防団啓発用品を購入し、将来の消防団への加入促進を図ることができました。

作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310202

消防団管理運営事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費		項	01 消防費		目	01 非常備消防費	
小事業名		消防団装備等整備・管理事業						
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう						
		消防						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
5,465 千円		6,086 千円		89.8 %	89 円	一般財源 73 円		21,219 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,000千円		4,465千円

1 事業内容

(1) 消防団活動に必要となる被服、各種消耗品等の配備充実を進め、地域の防災力向上を図りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	団員被服、安全靴、手袋、帽子等	2,607,454円
燃料費	消防団車両ガソリン、可搬ポンプガソリン等	358,996円
修繕費	消防団ポンプ修理	336,413円
保険料	自賠責保険料、任意保険料	229,930円
手数料	車検代、法定点検代	997,971円
委託料	消防用小型ポンプ保守点検業務委託	588,720円
公課費	消防車両重量税	268,800円

2 事業の成果

消防団車両を適切に維持し、被服等を支給することにより、各分団の消防力及び防災対応力を高め、地域の安全安心の要として活動できる環境づくりを進めることができました。



消防団車両



消防団活動服

作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310203

消防団装備等整備・管理事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費		項	01 消防費		目	02 消防施設費	
小事業名		消防施設整備・維持事業						
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう						
		消防						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
13,956 千円		14,705 千円		94.9 %	228 円	一般財源 179 円		62,660 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,000千円		10,956千円

1 事業内容

(1) 市消防力の整備・維持のため、消防署用地の確保をはじめ、消防団各分団の詰所の整備や消火栓、防火水槽等の消防水利の維持管理及び飲料水兼用型耐震性貯水槽の保守を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	消火器ボックス、消火栓器具ボックス、消火栓用ホース	376,350円
修繕費	消防団分団詰所エアコン修繕(新屋分団、三好下分団)	152,460円
	防火水利標識修繕、消火栓器具ボックス修繕	192,500円
委託料	飲料水兼用型耐震性貯水槽保守点検業務委託	1,639,000円
賃借料	消防署用地賃借料	2,550,548円
工事請負費	防火水槽掘削工事	297,000円
負担金	消火栓等維持管理費負担金 [交付先]愛知中部水道企業団	6,628,919円
	消火栓等工事負担金 [交付先]愛知中部水道企業団	2,119,272円

2 事業の成果

消防署の用地確保、消防団分団詰所の修繕等により、消防吏員の勤務環境を整えることができました。

また、消火栓の維持管理及び街頭消火器等の維持管理を行い、消防水利の充実を図りました。

そのほか、飲料水兼用型耐震性貯水槽の保守点検、消火栓の修繕等、緊急用設備の適正な管理を行うことができました。

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310207
----------------	--------	--------

消防施設整備・維持事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費		項	01 消防費		目	03 水防費	
小事業名		水防力強化・維持事業						
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう						
		防災・減災						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
1,002 千円		1,004 千円		99.8 %	16 円	一般財源 16 円		1,019 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,002千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 水防訓練を開催し、非常参集をはじめ、土のうを使用した工法の習得や水のう及び大型土のうを使用した各種訓練を実施しました。

また、境川の水位を監視するカメラの映像配信環境を継続しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	水防訓練資材、土のう袋、水のう袋等	227,684円
手数料	大型土のう運搬費	198,000円
使用料	境川水位監視カメラ映像配信システム使用料	446,160円
原材料費	水防用山砂	117,260円

2 事業の成果

水防訓練では、従来の土のう工法に加え、水のう、大型土のう等の訓練を取り入れることにより、実災害を想定した、より実践的な内容とすることで、水害に対する対応力を向上させることができました。

また、カメラにより境川の水位を監視することで、早めの水防体制に活用することができました。



月の輪工法訓練



大型土のう設置訓練

みよし市水防訓練(みよし市西一色町地内 境川左岸)(令和7年5月11日)

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310102
----------------	--------	--------

水防力強化・維持事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 災害対策費	
小事業名		防災情報等伝達事業						
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう						
		防災・減災						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
16,796 千円		17,447 千円		96.3 %	275 円	一般財源 162 円		58,762 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,926千円		9,870千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 災害時における住民への情報伝達手段を確保するため、防災行政無線通信施設の維持管理及び防災ラジオ緊急割込放送の運用を行いました。

また、防災情報メール配信システムに大雨情報等を追加し、防災情報メール及び市公式LINEを通じていち早く配信を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
光熱水費	電気料	707,215円
委託料	防災行政無線保守点検業務委託	6,732,000円
	防災ラジオ緊急割込放送設備保守点検業務委託	297,000円
使用料	防災情報メール配信システム使用料	2,656,500円
	防災行政無線MCA利用料(移動系)	2,394,480円
	防災ラジオ緊急割込放送システム使用料	3,854,400円

2 事業の成果

防災行政無線通信施設の維持管理及び防災情報メール配信システムや防災ラジオ緊急割込放送の配信環境の維持、運用を通じ、災害時における住民への情報伝達手段を確保するとともに、防災情報メール配信システムによる警報発令時の非常配備職員の参集を行うことができました。

また、防災行政無線の遠隔制御装置バッテリー等の交換を行い、災害情報等を迅速かつ常に安定して発信できる体制を整えることができました。



防災行政無線(同報系)親局



防災行政無線(同報系)屋外拡声子局

作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310105

防災情報等伝達事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 災害対策費		
小事業名		災害対策施設等整備・管理事業							
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう							
		防災・減災							
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
12,723 千円		13,321 千円		95.5 %	208 円	一般財源 195 円		28,996 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	792千円		11,931千円	

1 事業内容

【重点施策】

(1) 災害に対する取組として、通常の応急対策資機材の整備や生活物資、非常食等の備蓄等避難所運営に必要な資機材の整備を行いました。また、災害時に避難者が安心して快適に使用できる移動型バリアフリースイレトレーラーや非常用井戸ポンプの維持管理を行いました。

そのほか、自動体外式除細動器(AED)を購入し、各公共施設設置分を計6台更新しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	災害用備蓄品(非常用排便収納袋、救急箱ほか)	956,126円
食糧費	非常食(11,200食)、非常用飲料水(10,800本)ほか	6,209,860円
通信運搬費	スマートフォン使用料	96,945円
手数料	非常用井戸水質検査	332,500円
委託料	フォークリフト保守点検業務委託	138,600円
	非常用井戸発電機保守点検業務委託	143,000円
	非常用井戸ポンプ点検業務委託	495,000円
	モバイルトイレ保守業務委託	594,000円
	可動式棚保守点検業務委託	247,940円
備品購入費	AED(6台)	2,525,160円

2 事業の成果

災害発生時における避難者想定数の見直しに伴い5か年計画で非常食や飲料水の備蓄を拡充しました。また、災害時の応急対策資材や生活物資の備蓄の充実を図ることができました。

モバイルトイレや防災拠点倉庫の可動式棚の保守点検を実施し、適切な備品や倉庫の管理運営を図ることができました。

スマートフォンを導入したことで、災害時に災害対策本部等が状況を迅速かつ正確に把握し、現場に的確な指示を出すことができるようになりました。



移動型バリアフリースイレトレーラー

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	310107
----------------	--------	--------

災害対策施設等整備・管理事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費				
小事業名		防災力強化・維持事業							
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう							
		防災・減災							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
14,820 千円		15,490 千円		95.7 %		243 円		一般財源 243 円 4,996 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		14,820千円	

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 自主防災会との防災訓練、避難所運営に係る訓練等を実施しました。

また、ボランティアセンターを開設するための資機材の整備や次世代高度情報化ネットワークシステムの維持管理を行いました。

そのほか、災害時等の愛知県防災ヘリコプター運営協議会からの受援体制を継続しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	防災会議委員報酬(3人)	21,000円
消耗品費	防災訓練用資機材	134,308円
	ボランティアセンター開設用資機材	98,923円
負担金	愛知県防災ヘリコプター運営協議会負担金 [交付先]愛知県防災ヘリコプター運営協議会	942,000円
	愛知県防災行政無線運営協議会負担金 [交付先]愛知県防災行政無線運営協議会	2,567,221円
	次世代高度情報通信ネットワーク整備費負担金 [交付先]愛知県	9,779,902円
	災害対策研究職員派遣負担金 [交付先]国立大学法人 名古屋大学	567,000円

2 事業の成果

防災訓練、避難所開設運営訓練等の実践的な防災活動を通じ、発災時における市や自主防災会、各関連団体との役割分担やそれぞれの動きを確認することができました。

また、ボランティアセンター開設用資機材の整備や次世代高度情報通信ネットワークの維持管理により、発災時の迅速な対応ができる環境を整えることができました。



防災訓練(令和7年8月30日)

作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310108

防災力強化・維持事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費						
小事業名		自助・共助力向上事業									
施策の体系		地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう									
		防災・減災									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
1,165 千円		1,297 千円		89.8 %		19 円		一般財源 19 円		2,279 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	33千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,132千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 南海トラフ地震をはじめとした大規模な災害において、市民の生命を守る重要な要素である自助、共助の行動が迅速に行えるよう、中日サバイバルキャンプや防災リーダー養成講座等を開催しました。

また、これらの機会を積極的に活用してもらうため、主に小学生を対象に参加記念品を配布しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	中日サバイバルキャンプ講師謝礼	300,000円
消耗品費	家具等転倒防止器具	82,896円
	防災備蓄啓発品	64,800円
委託料	防災リーダー養成講座業務委託	290,400円
	家具等転倒防止器具取付業務委託	99,220円
補助金	感震ブレーカー設置費補助金 [交付先]個人(7件)	62,000円

2 事業の成果

中日サバイバルキャンプの開催や家具等転倒防止器具設置補助金を通じて、市民に対し、広く自助意識の向上を図ることができました。

また、防災リーダー養成講座の開催により、新規防災リーダーの登録促進と、既存の防災リーダーの知識や技能の強化につなげることができ、市民の自助及び地域や自主防災組織による共助の支援体制を強化することができました。

さらに、非常食や飲料水等の備蓄の大切さを啓発するため、オリジナルアルファ米の啓発品を作成し、防災イベントにおいて配布を行うことで、市民の自助に対する意識向上を図ることができました。



中日サバイバルキャンプ
(令和7年10月18日・19日)



防災リーダー養成講座
(令和8年2月1日・8日)

作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310111

自助・共助力向上事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 災害対策費						
小事業名		国民保護計画策定事業									
施策の体系		その他(体系外)									
		その他									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
- 千円		67 千円		0 %		- 円		一般財源 - 円		- 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		0千円			

1 事業内容

みよし市国民保護協議会条例に基づく会議の開催がなかったため執行なし

作成課【総務部 防災安全課】	事務事業番号	810171
----------------	--------	--------

国民保護計画策定事業におけるSDGsの取組



款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 組合消防費						
小事業名		広域消防・広域防災負担金支払事業									
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営									
		広域連携の推進									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
835,021 千円		835,021 千円		100 %		13,668 円		一般財源 13,668 円		813,931 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		835,021千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) みよし市、豊明市、日進市、長久手市及び東郷町で組織する尾三消防組合に対し負担金を支払い、常備消防力の充実を図りました。

《市内における火災、救急、救助件数》

区 分	発生件数
火災	13件
救急	2,571件
救助	27件

《みよし消防署、みよし消防署南出張所職員及び車両配置体制》

区 分	職員数	消防車、救急車等の配備状況
みよし消防署	35人	タンク車、水槽車、化学車、はしご車、指令車、予防連絡車、救急車
みよし消防署南出張所	12人	タンク車、救急車

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	尾三消防組合負担金 [交付先]尾三消防組合	835,021,000円

2 事業の成果

尾三消防本部の消防力を維持し、円滑な消防・救急活動体制を確保することで、市民の生命・財産を守ることができました。

作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

730383

広域消防・広域防災負担金支払事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	01 教育委員会費						
小事業名		教育委員会活動事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
3,128 千円		3,189 千円		98.1 %		51 円		一般財源 51 円		3,105 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		3,128千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 教育行政の円滑な運営を図るため、教育委員会定例会を12回、臨時会を3回開催するとともに、教育委員会議の円滑な運営を目的に、定例会の開催前には協議会を開催しました。

さらに、教育及び教育行政全般について、教育委員の理解を深め、もって教育委員会運営の活性化に資するため、岡山県岡山市で開催された文部科学省主催の市町村教育委員会研究協議会に出席し、各市町村教育委員会において展開されている地域の実情、特性に応じた優れた施策についての情報・意見の交流や教育委員会の在り方についての協議を行いました。

期 日	会 場	研修内容
11月28日(金)	岡山コンベンションセンター	テーマ 1 不登校対策・いじめ対策について 2 特別支援教育の充実について 3 学校の適正規模・適正配置について

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	教育委員会委員報酬(4人)	2,721,600円
旅費	教育委員県外研修等	246,600円
交際費	教育委員会交際費	123,500円
負担金	愛知県市町村教育委員会連合会負担金 [交付先]愛知県市町村教育委員会連合会	17,260円

2 事業の成果

教育行政の運営に関する基本方針、教職員の服務及び監督の一般方針、教育委員会事務局職員及び学校その他教育機関の職員(教職員を除く。)の任免、教育に関する事務の管理並びに執行状況の点検及び評価、教育委員会の規則及び規程の制定や改廃、学校の組織編制、教育課程、学習指導、生徒指導及び職業指導の基本方針、附属機関の委員の任免等を審議、決定することで教育行政の円滑な運営をすることができました。

文部科学省が主催する市町村教育委員会研究協議会に参加し、全国の地域の実情、特性に応じた特色ある優れた施策について情報収集することにより、教育委員の教育に関する理解や知識を深め、本市の教育行政の参考とすることができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120101
----------------	--------	--------

教育委員会活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	02 事務局費		
小事業名			人件費						
施策の体系			評価外						
			評価外						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
601,577 千円		633,329 千円		95.0 %	9,806 円	一般財源	9,417 円	531,532 千円	
財源	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
内訳	759千円	23,103千円	0千円	0千円	0千円	0千円		577,715千円	
1 事業内容									
区 分			人 数		事業費				
特別職			32人		300,124,264円				
一般職常勤職員									
一般職再任用職員			2人		8,719,027円				
会計年度任用職員			238人		292,733,585円				

款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	02 事務局費	
小事業名		みよし市教育振興基本計画推進事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		小中学校教育						
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
4,094 千円		4,138 千円		98.9 %		67 円	一般財源 67 円	3,422 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		4,094千円

1 事業内容
【重点施策】

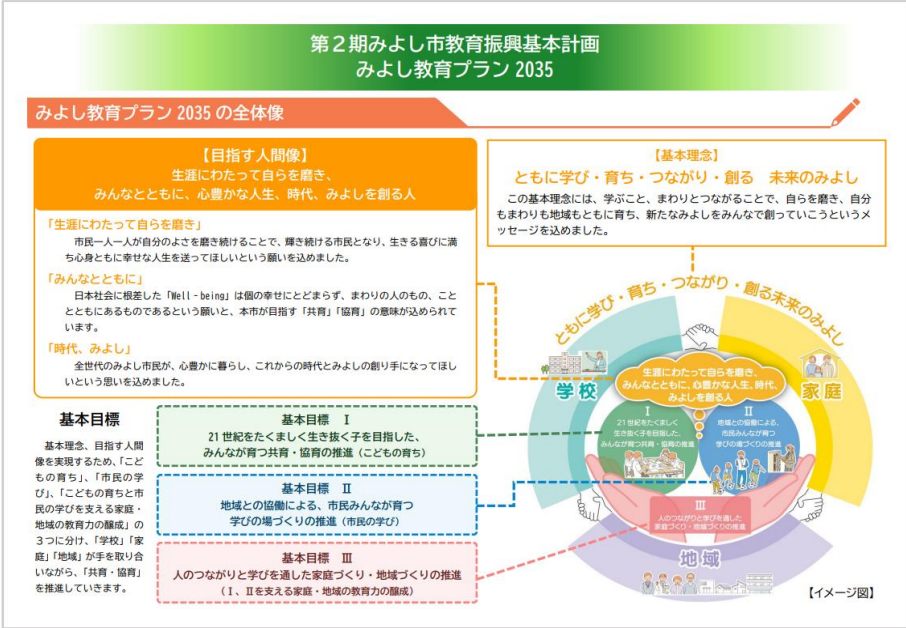
(1) 平成28年3月に策定し、令和3年3月に中間見直しを行ったみよし市教育振興基本計画の基本理念「学ぶ楽しさで人と人をつなぐ」の下、計画の着実な実行と教育の更なる充実に取り組みました。
また、みよし市教育振興基本計画推進委員会での検討作業やパブリックコメントによる意見募集を経て、第2期みよし市教育振興基本計画「みよし教育プラン2035」を策定しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	教育振興基本計画推進委員会委員報酬(9人)	175,000円
委託料	教育振興基本計画策定支援業務委託	3,919,354円

2 事業の成果

16人の委員により構成される教育振興基本計画推進委員会において、次期教育振興基本計画の重点取組や体系別施策について審議し、計画案をまとめることができました。
また、教育振興基本計画策定支援業務委託により、前年度実施した現状分析やアンケート調査の分析を基に計画骨子案や計画素案を作成し、教育振興基本計画推進委員会やパブリックコメントの資料としたほか、計画本編及び概要版データを作成することができました。



第2期みよし市教育振興基本計画

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120102
----------------	--------	--------

みよし市教育振興基本計画推進事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費						
小事業名		中小学校体育連盟事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
1,747 千円		1,747 千円		100 %		29 円		一般財源 29 円		1,987 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		1,747千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 小中学生の心身の育成、体力の補強及びスポーツ活動の振興を図るため、中小学校体育連盟に負担金を支払い、各種大会を開催しました。

期 日	内 容	参加生徒
6月21日(土)～7月13日(日)	豊田みよし地区中学校総合体育大会	697人
9月27日(土)～10月11日(土)	みよし市長杯争奪中学校新人体育大会	656人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	愛知県中小学校体育連盟みよし支所負担金 [交付先]愛知県中小学校体育連盟みよし支所	1,747,000円

2 事業の成果

児童生徒にとって、中小学校体育連盟主催による各大会は大きな目標であり、心身を鍛える動機付けとなりました。部活動での取組や成果が本人だけでなく、他の児童生徒にとっても運動への関心を高めることにつながっており、生涯スポーツにつながる良い経験となりました。

大会結果

団体種目	豊田・みよし地区大会	西三河大会	愛知県大会	個人種目	豊田・みよし地区大会	西三河大会	愛知県大会
軟式野球	優勝 (三好中・南中) 4位 (北中・三好丘中)	出場 (三好中・南中) 出場 (北中・三好丘中)		卓球男子	3位1人、6位1人、 入賞5人(西三出場)		
卓球男子	3位(三好丘中)	出場(三好丘中)		卓球女子	3位1人、4位1人、 入賞10人(西三出場)	8位1人 (県出場)	
卓球女子	準優勝(三好丘中) 3位(北中)	出場(三好丘中) 出場(北中)		ソフトテニス 女子	6位1ペア	入賞1ペア (県出場)	
剣道女子	6位(北中)	出場(北中)		柔道男子	優勝2人、準優勝 1人、3位1人	3位2人	3位1人、 ベスト8 1人
ソフトテニス 女子	4位(北中)	出場(北中)		柔道女子	優勝1人、 準優勝1人	優勝1人、 準優勝1人	
柔道男子	準優勝(北中)	5位(北中)	ベスト8(北中)	弓道男子	敢闘賞1人 (西三出場)		
柔道女子	優勝(北中)	ベスト4(北中)	ベスト8(北中)	弓道女子	3位1人		
バレーボール 男子	5位(三好丘中)	出場(三好丘中)		陸上	優勝1人、 7位1人、 入賞1人(西三出場)	3位1人	
弓道女子	準優勝(三好中)	出場(三好中)		水泳		優勝1人、 4位1人	優勝1人

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120103

中小学校体育連盟事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費				
小事業名		教育施策推進事業							
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう							
		小中学校教育							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
27,031 千円		27,336 千円		98.9 %		442 円		一般財源 226 円 5,616 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	13,195千円		13,836千円	

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 「みよし市教育振興基本計画」に基づき、児童生徒の「生きる力」を育むために必要な教職員の指導力や資質の向上を図るため、国や県から情報収集し教職員間で情報共有を行いました。

読書活動は、こどもの感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにしますが、近年、様々な情報メディアの普及によりこどもの生活環境が変化し、こどもの活字離れが問題となっています。その解決のため学校図書館を充実させることを目的に、学校図書館システムを運用しました。

自治体情報システムの標準化・共通化システム導入に伴い、就学事務に係るシステムを導入しました。

これまでの学校評議員会を基として、幅広く地域住民等が参画することのできる学校運営協議会に順次移行していましたが、令和7年度に12校全てが移行し終え、活動を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	学校運営協議会委員報酬(85人)	1,631,000円
委託料	学校図書館システム保守業務委託	668,360円
	学校図書館システム更新設定業務委託	4,059,000円
	学齢簿・就学援助標準準拠システム構築・導入業務委託	13,374,900円
備品購入費	学校図書館システム用パソコン及び周辺機器(12台)	4,269,100円
負担金	校長会関連諸団体負担金 [交付先]みよし市小中学校長会	636,400円

2 事業の成果

校長会をはじめ、小中学校教職員が各分野の会に所属し、教科・領域に関する研究・発表を行い、教職員の指導力や資質を向上することができました。

また、コンピュータによる蔵書管理、バーコードによる貸出・返却の管理、インターネットを使った蔵書検索による購入図書選定の補助、貸出数のデータ管理を行う学校図書館システム及びパソコン等の機器を更新し、引き続き利用できる環境を整えることで、こどもの読書活動を促すことができました。

総務省が進める自治体情報システムの標準化・共通化システム導入に合わせ、学齢簿の編成や就学援助等の就学事務に係るシステムを構築したことで、令和8年度から住民記録や税情報のシステム連携が可能になり、効率的に事務を行うことができるようになりました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120104
----------------	--------	--------

教育施策推進事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費		
小事業名		児童生徒交通安全防犯対策事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
19,544 千円		19,632 千円	99.6 %	320 円	一般財源 311 円	72,936 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	559千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	18,985千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 警察、道路管理者及び学校関係者の3者により、通学路における交通危険箇所等の合同点検及び対策案会議等を行い、通学路交通安全プログラムに基づき、学校指定通学路内において、通学路防護柵設置工事、横断歩道カラー舗装工事及び横断歩道等交通安全対策工事を実施しました。

また、スクールガードリーダー3人の配置や、こども110番の家の表示旗等の整備を行い、学校安全体制の充実を図りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	スクールガードリーダー謝礼(3人)	1,151,000円
消耗品費	こども110番の家表示旗、スクールガードリーダーベスト等	205,225円
賃借料	通学路防犯カメラ機器賃借料(16台)	1,511,664円
使用料	メールー斉配信システム利用料	323,400円
工事請負費	通学路防護柵設置工事(市道三好丘北線)	8,850,600円
	横断歩道等交通安全対策工事(市道寺ノ前三好丘線ほか)	6,707,800円

2 事業の成果

通学路防護柵及び横断歩道カラー舗装等の安全対策設備の設置をすることにより、通行する車両に対して通学路であることを明示し、注意喚起を促すことで通学路の安全を確保しました。

こども110番の家やスクールガードの登録、スクールガードリーダーの見守り等、小学校を中心に地域ぐるみでこどもの安全を見守る体制を作ることができました。これにより、市内の児童生徒が、大きな事件・事故に巻き込まれることなく、安全に生活することができました。

横断歩道等交通安全対策工事により、車止め、道路照明灯、ガードパイプを新たに設置し、歩行者の安全性が向上したことで、通学路における児童・生徒の安全確保が図られました。



こども110番の家表示旗



スクールガードリーダーベスト

《通学路安全対策設備工事(横断歩道カラー舗装)》

学校区	場 所	面 積
北部小	荻生町地内	49.60m ²
北部小	荻生町地内	30.05m ²

《通学路防護柵設置工事》

学校区	場 所	延 長
三好丘中	三好丘地内	497m

《横断歩道等交通安全対策工事》

学校区	場 所	箇所数
北部小	福谷町地内	4基 (車止め)
北部小	福谷町地内	1基 (道路照明灯)
北部小	福谷町地内	54m (ガードパイプ設置)



横断歩道カラー舗装後



防護柵等設置工事後



道路照明灯設置後



ガードパイプ設置状況

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120105

児童生徒交通安全防犯対策事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費						
小事業名		小中学生スポーツ文化芸術活動事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
4,458 千円		4,511 千円		98.8 %		73 円		一般財源 73 円		4,280 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		4,458千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 小中学生思い出コンサートとして、小学6年生と中学3年生を対象に、愛知県立芸術大学管弦楽団による演奏会を開催しました。

また、小中学生夢の作品展として、小中学生が造形作品の制作を通し、創造性を養いました。また、展示を通し、小中学生の作品への思いを市民に見ていただく機会となりました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	小中学生思い出コンサート業務委託	800,000円
	小中学生夢の作品展会場設営等業務委託	1,177,000円
使用料	小中学生思い出コンサート会場・器具使用料	137,850円
	小中学生夢の作品展会場使用料	505,670円
賃借料	小中学生思い出コンサートバス借上料	1,475,100円
補助金	各種大会児童生徒派遣事業補助金 [交付先]市内中学校	105,940円

2 事業の成果

小中学生思い出コンサート事業では、普段経験することの少ないクラシック音楽の生演奏を聴くことや、演奏会の中での楽器紹介で楽器ごとの特徴や異なる音色を教えてもらう等、授業では味わえないオーケストラの魅力を肌で感じ、学習指導要領における鑑賞能力を高める実践の場とすることができました。初めてオーケストラの演奏を聴いた児童生徒も多く、美しい音色や迫力のある生演奏に感動し、小・中学校それぞれの最終学年として、学校生活の思い出になるとともに、クラシック音楽に興味を持つきっかけとなりました。また、市内の同学年児童生徒が一堂に集まる場合は、他校の児童生徒との関わり方や規律のある団体行動、マナー等を学ぶ良い機会にもなりました。

小中学生夢の作品展事業では、こどもから大人まで多くの来場者があり、皆が笑顔で作品を見て回っていました。作品を作った児童生徒にとっては、他校の作品を見ることでこれからの創造性が掻き立てられ、また一緒に来場した家族等ともその思いを共有することができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120106

小中学生スポーツ文化芸術活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費		
小事業名		笑顔輝く子ども基金積立事務					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
213,907 千円		213,908 千円	99.9 %	3,501 円	一般財源 3,274 円	658,976 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	13,907千円	200,000千円
1 事業内容							【重点施策】
(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。							
(2) 主な執行経費							
区 分		内 容				事業費	
積立金		笑顔輝く子ども基金積立金				200,000,000円	
		笑顔輝く子ども基金積立金利子				13,907,284円	

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費						
小事業名		友好都市教育親善大使受入事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		多文化共生									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
496 千円		506 千円		98.0 %		8 円		一般財源 3 円		483 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	300千円		196千円			

1 事業内容

(1) 10月9日から10月18日まで友好都市コロンバス市の教育関係者を教育親善大使として招へいし、市内小中学校において友好交流及び国際交流を深めました。

期 日	内 容
10月9日(木)	来日
10月10日(金)	市長表敬訪問、教育長との対談、 歴史民俗資料館・石川家住宅案内、教育委員会との意見交換、 ウェルカムパーティー
10月11日(土) ～10月13日(月)	ホストファミリーとの交流
10月14日(火) ～10月17日(金)	学校訪問、市民との交流会、近隣視察
10月18日(土)	帰国

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	ホストファミリー謝礼	44,000円
	通訳者謝礼	12,000円
委託料	航空券・宿泊手配業務委託	415,210円
使用料	カネヨシプレイス施設・器具使用料	15,150円
	有料道路通行料	5,830円

2 事業の成果

友好都市コロンバス市から教育親善大使を招へいし、市内小中学校において児童生徒及び教職員と交流を深めたほか、教育委員会との意見交換では、毎年実施している中学生派遣事業についての意見調整や、アメリカの教育事情と日本の教育事情等について意見交換を行うことができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	130403
----------------	--------	--------

友好都市教育親善大使受入事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費		
小事業名		教育委員会事務局運営事業					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
8,124 千円		8,643 千円	94.0 %	133 円	一般財源 133 円	11,331 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	8,124千円

1 事業内容

(1) 教育委員会事務局の運営に関する事務及び市の教育について功績のあった人や皆勤の児童生徒に対する褒賞事務を行うとともに、愛知県教育委員会から指導主事の派遣受入れを行いました。

区 分	該 当 者
感謝状	校長1人
皆勤賞	小学校6年間3人、小中学校9年間4人
賞状	小学生31人、中学生38人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	教育委員会活動事業点検評価謝礼、褒賞記念品等	121,798円
負担金	派遣受入れ職員人件費負担金 [交付先]愛知県教育委員会西三河教育事務所	7,569,137円

2 事業の成果

教育に関し学識経験者の知見を活用し、教育に関する事務の管理並びに執行状況の点検及び評価をし、公表等を行うことで教育委員会の事務の改善を促進することができました。

教育委員会が所管する分野において、それぞれの分野での功績が顕著な方を褒賞することにより、教育活動やスポーツ振興等を促進することができました。

愛知県教育委員会に属する指導主事の受入れにより、学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項について指導してもらうことで、学校教育を充実させることができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	810172
----------------	--------	--------

教育委員会事務局運営事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	03 奨学費				
小事業名		高等教育修学支援事業							
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう							
		青少年健全育成							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
11,427 千円		11,523 千円		99.2 %		187 円		一般財源 126 円 10,061 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,744千円		7,683千円	

1 事業内容

(1) 私立高等学校等授業料の補助及び奨学金の支給を行いました。

① 私立高校等授業料補助事業

私立の高等学校、専修学校等に在籍する者に対して、公立高校との保護者負担の格差是正を図るため、1人当たり12,000円の補助を行いました。ただし、対象者が当該年度分として私立高等学校等へ納入すべき授業料が12,000円に満たない場合は、その授業料の相当額を補助しました。

② 奨学金支給事業

経済的理由によって修学困難な学生及び生徒に対し、その学業に必要な資金を支給することにより教育の機会均等と人材の育成を図ることを目的に、奨学金支給基準に基づき、学業に必要な資金を支給しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	私立高校等授業料補助金 [交付先]個人(337人)	4,022,820円
交付金	奨学金 [交付先]個人(59人)	7,404,000円

2 事業の成果

① 私立高校等授業料補助事業

私立高等学校等授業料の保護者負担を軽減することにより、教育の機会均等の原則を確保し、併せて私立教育等の振興を図ることができました。

② 奨学金支給事業

経済的理由によって修学困難な学生及び生徒に対し、その学業に必要な資金を支給することにより教育の機会均等と有用な人材の育成を図ることができました。

また、令和7年度は昨年度に引き続き、県内の大学、高等学校及び市内私塾に制度の周知依頼を行ったことで、申請者数が増加しました。

《奨学金支給実績》

区 分	支給者数	事業費
高校生	21人	2,016,000円
大学生	38人(うち1人は5か月のみの支給)	5,388,000円

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120201
----------------	--------	--------

高等教育修学支援事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費		項	01 教育総務費		目	03 奨学費	
小事業名		奨学基金積立事務						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		青少年健全育成						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
3,483 千円		3,484 千円		99.9 %	57 円	一般財源 49 円		4,143 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	483千円		3,000千円

1 事業内容

(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
積立金	奨学基金積立金	3,000,000円
	奨学基金積立金利子	483,001円

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120281
----------------	--------	--------

奨学基金積立事務におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	04 現職教育費		
小事業名		現職教育事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
47,556 千円		48,688 千円	97.7 %	778 円	一般財源 668 円	46,296 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	6,774千円	0千円	0千円	0千円	0千円	40,782千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 新規採用教職員から校長等管理職まで、それぞれの職務職責に必要とされる能力開発を行うための研修の実施及び研究事業への支援を行いました。

また、愛知県が実施する「よりよい生き方を実践する力を育む道德教育の推進事業」の研究推進校に指定された緑丘小学校において、家庭・地域との連携による道德教育等の実践に取り組みました。

そのほか、日本語が十分でない外国人児童生徒のために、初期の日本語教育や小中学校への適応指導を行うことにより、児童生徒の小中学校での学校生活を円滑に進め、早期の適応を図ることを目的とした初期指導教室(なかよし教室、おかよし教室)に加え、就学前及び小学1・2年生の外国人のこどもが生活に必要な日本語を学ぶ機会とし、小学校への早期の適応を図ることを目的としたこども向け日本語教室(みよしっこひろば)を開催しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	教員研修事業講師謝礼	1,734,320円
	研究委嘱校研究発表事業講師謝礼	160,000円
	道德教育の推進事業講師謝礼	120,000円
筆耕翻訳料	外国人児童生徒保護者向け通訳及び筆耕翻訳	1,218,000円
委託料	小中学校現職教育業務委託	4,253,000円
	初期指導教室運營業務委託	25,542,000円
	小中学校ICT支援員業務委託	13,860,000円

2 事業の成果

研修・研究事業へ支援を行うことにより、教員としての指導力を向上することができました。各校の研修成果を他校にも広げるため、講師を招へいする授業研修会の日程を市内小中学校に伝え、他校の教員も参加することで各校の研修成果を共有することができました。緑丘小学校で取り組んだ「よりよい生き方を実践する力を育む道德教育の推進事業」では、地域の力を生かした教育活動と道德の授業を意識的に結び付けることで、児童が体験を生かして思考したり、道德で考えたことを実践したりすることができました。

初期指導教室では40人の児童生徒に対して、こども向け日本語教室では23人の参加者に対して日本語教育を実施し、早期の適応を図ることができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120109

現職教育事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	05 教育支援費		
小事業名		幼稚園支援事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう					
		子育て支援					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
281,327 千円		334,739 千円	84.0 %	4,605 円	一般財源 1,686 円	256,910 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	111,780千円	66,562千円	0千円	0千円	0千円	0千円	102,985千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 幼稚園児の健康管理や教育の充実を図ることを目的に、市内の私立幼稚園に対し、補助金の交付等を行いました。

また、幼児教育・保育無償化のため、私立幼稚園を利用する満3歳から5歳児までの入園料、利用料等を無償とするとともに、年収360万円未満相当世帯等のこどもたちについて給食費の副食費を減免し、保護者の経済的負担を軽減しました。

子ども・子育て支援法により1号認定を受けたこどもが通園する認定こども園に対しては、施設型給付費を支給しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	施設型給付費 [交付先]東山幼稚園、三好丘聖マーガレット幼稚園、市外施設3園	105,415,125円
補助金	私立幼稚園教育振興費補助金 [交付先]三好桃山幼稚園、ベル三好幼稚園、まこと第二幼稚園	5,330,000円
	私立幼稚園協会振興補助金 [交付先]私立幼稚園協会	900,000円
	私立幼稚園等施設整備費補助金 [交付先]三好桃山幼稚園	2,000,000円
	給食費無償化事業支援金 [交付先]市内・市外幼稚園	34,197,960円
扶助費	子育てのための施設等利用給付	131,348,640円
	実費徴収に係る補足給付費	2,042,254円

2 事業の成果

幼稚園における教育の普及、園児の健全育成及び教諭の資質向上を図ることができました。

幼稚園に通う園児のうち、全ての園児に給食費相当額を支給することで、保護者の負担軽減を図ることができました。

私立幼稚園を利用する満3歳から5歳児までのこどもたちについては、入園料、利用料等を無償とし、また、年収360万円未満相当世帯等のこどもたちについては、給食費の副食費を減免し、保護者の経済的負担を軽減しました。

作成課【こども未来部 保育課】	事務事業番号	110120
-----------------	--------	--------

幼稚園支援事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	05 教育支援費		
小事業名		みよし市教育センター事業					
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう					
		小中学校教育					
決 算 額		予 算 現 額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
27,920 千円		28,183 千円	99.1 %	457 円	一般財源 419 円	22,126 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	2,350千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3千円	25,567千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 教育相談やふれあい教室、初期指導教室等の機能を、教育センター「学びの森」に置き、ふれあい教室の運営やいじめ・不登校等の対策支援を行ったほか、専門相談員や市スクールカウンセラーによる未就学児、児童生徒、保護者及び担当教員への教育相談を行いました。

また、豊明市、日進市、東郷町との共同事業として、愛知県弁護士会からの推薦によるスクールロイヤーを配置し、学校における対応困難事案に対する相談業務を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	いじめ問題対策委員会委員報酬(5人)	115,000円
報償費	専門相談員謝礼(4人)	8,816,500円
	市スクールカウンセラー謝礼(5人)	7,232,500円
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	970,427円
委託料	消防設備保守点検、清掃業務、施設警備業務委託	414,590円
	スクールロイヤー設置業務委託	660,000円
使用料	悩み相談アプリ	231,000円
工事請負費	教育センター防水改修工事(週休2日)	7,590,000円
備品購入費	ふれあい教室パソコン(3台)	403,700円
	WISC-V換算アシスタント(1台)	42,625円

2 事業の成果

教育相談では、臨床心理士等の専門相談員が児童生徒、保護者及び教職員を対象に、学校生活や不登校等の悩みに対応しました。

また、市のスクールカウンセラーを配置し、教職員と連携して各学校で週1回、児童生徒及び保護者にカウンセリングを実施し、児童生徒の生活相談や精神面でのサポートができました。

スクールロイヤー配置事業については、対応が困難な案件に対し、豊明市とパートナーを組む形で2人の弁護士による定期的及び臨時的な相談を実施しました。

受験期や多感な成長過程にある中学3年生を対象に1人1台端末を活用した悩み相談アプリを導入し、生徒の悩みの早期把握や適切な支援を行うことができました。

雨漏りが発生していた箇所の改修工事を実施したほか、教育相談等に必要なパソコンやソフトを購入したことで、児童生徒や教職員等が快適に施設を利用することができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120110

みよし市教育センター事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	05 教育支援費						
小事業名		教育支援事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
48,247 千円		64,327 千円		75.0 %		790 円		一般財源 771 円		34,840 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	1,168千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		47,079千円			

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 市内在住の児童生徒の適正就学を図るため、教育支援委員会を2回開催しました。

学校に在籍する医療的ケア児に対して、適切な支援をするため、看護師等の配置を行いました。

豊田市立豊田特別支援学校の在籍児童生徒人数(9人)に応じて豊田市へ協力金を支払いました。

児童生徒一人一人の学校・学級適応感を総合的に測定するため、hyper-QUによる診断を実施しました。

フリースクール等を利用する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため交通費に対する補助金を交付しました。また、学校給食センターから給食の提供を受けていない児童生徒の保護者の負担軽減となるよう、市の給食費相当額を支援しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	hyper-QU実施に伴う講師謝礼	282,657円
消耗品費	特別支援学級児童生徒交流会消耗品	24,997円
手数料	hyper-QU検査手数料	5,079,840円
委託料	医療的ケア児支援業務委託	3,504,724円
負担金	豊田市立豊田特別支援学校運営協力金 [交付先]豊田市	23,896,000円
補助金	フリースクール補助金 [交付先]フリースクール等を利用する児童生徒の保護者	14,262円
交付金	小中学校給食支援金 [交付先]小中学校児童生徒の保護者(延べ578人)	15,098,870円

2 事業の成果

教育支援委員会では、計243人の児童生徒について教育、医療等さまざまな立場の委員から助言をいただくことで、児童生徒にとって適切な就学先を検討することができました。

特別支援学級児童生徒交流会を三好中学校区及び南中学校区の6校、北中学区3校、三好丘中学区3校でそれぞれ開催し、特別支援学級に在籍する203人の児童生徒が出し物や工作、ゲームを一緒に楽しんだり、中学校の授業の見学を行ったりしました。

また、学校や校外学習時に医療的ケア児に対して必要に応じ看護師を配置することで、児童生徒が安心して学校生活が送れるよう支援しました。

hyper-QUを実施したことにより、不登校になる可能性の高い児童生徒や学習意欲が低下している児童生徒の傾向をつかみ、早期対応につなげることができました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120111
----------------	--------	--------

教育支援事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	05 教育支援費				
小事業名		授業支援事業							
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう							
		小中学校教育							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
32,797 千円		32,809 千円		99.9 %		537 円		一般財源 537 円 32,205 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		32,797千円	

1 事業内容

【重点施策】

(1) 外国語を理解し、外国語で表現する能力を養い、言葉や文化に対する関心を高め、国際理解を深めることを目的とし、全小中学校に外国語指導助手を派遣しました。

運動会・体育祭で、児童生徒を日差しから守り、また熱中症を防ぐため、テントを貸借し設置しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	外国語指導助手派遣業務	30,885,008円
賃借料	小中学校運動会及び体育祭用テント貸借	1,911,800円

2 事業の成果

外国語指導助手を全小中学校に派遣することで、外国語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を育てることができました。また、外国語指導助手とのコミュニケーションを通して、英語を活用する楽しさを学びました。

小学生は、学級担任の授業計画により、外国語指導助手と英語を使って話す場面を授業の中に計画的に位置付けることで外国人に慣れ、進んで会話をすることができるようになりました。中学生は、教科担任が外国語指導助手と生徒の会話を授業の中に位置付けたり、外国語指導助手による授業中の個別指導の中で課題について助言したりすることで、教科書の基本的な英語表現だけでなく、英語の表現や語彙が増え、発達段階に応じて、英語で積極的にコミュニケーションをとることができるようになりました。

テントを貸借し使用したことで運動会・体育祭を安全に実施することができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120138

授業支援事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費						
小事業名		小学校保健推進事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
28,524 千円		28,987 千円		98.4 %		467 円		一般財源 467 円		28,718 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	10千円	0千円	0千円	0千円	0千円		28,514千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 学校保健安全法第13条の規定に基づき、児童3,639人の健康診断を行い、また、同法第15条の規定に基づき、教職員223人の健康診断を行いました。

《学校別児童数・学級数》

(令和7年5月1日現在)

学校名 種別	中部	北部	南部	天王	三吉	三好丘	緑丘	黒笹	合 計
児童数	464人	626人	290人	690人	389人	424人	362人	394人	3,639人
学級数	20	26	14	28	18	20	14	15	155
教職員実施者	32人	30人	24人	39人	24人	31人	21人	22人	223人

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	学校医等報酬(内科医9人、歯科医10人、耳鼻咽喉科医2人、眼科医4人、学校薬剤師7人)	16,765,670円
手数料	就学時健診手数料、定期健診及び就学時健診看護師等手数料	1,057,486円
負担金	教職員健康診断 [交付先]みよし市民病院	6,760,554円
	児童健康診断 [交付先]みよし市民病院	2,847,966円

2 事業の成果

学校医(内科・歯科・耳鼻咽喉科・眼科)の定期健診の実施により、児童の健康状態を把握し、学校生活を健康に過ごすことができました。さらに、就学時健診を行うことで、入学前に疾病の早期発見・早期受診につなげることができました。

教職員及び児童の健康診断を行うことにより、健康管理をすることができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120112

小学校保健推進事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費				
小事業名		小学校管理運営事業							
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう							
		小中学校教育							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
623,579 千円		667,562 千円		93.4 %		10,207 円		一般財源 10,207 円 333,837 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	932千円	151,151千円	0千円	1,899千円	2,646千円	186,475千円		280,476千円	

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 小学校施設の維持及び学習環境の整備のため、児童用の机椅子を購入し、経年劣化に伴う必要な消耗品、管理用・教材用備品及び学校図書館の図書を購入しました。

また、教育用コンピュータ機器、GIGAスクール構想の実現に関連した一人一台タブレット端末等、情報教育環境の整備及び維持管理を行いました。

《学校別児童数・学級数》

(令和7年5月1日現在)

学校名 種別	中部	北部	南部	天王	三吉	三好丘	緑丘	黒笹	合 計
児童数	464人	626人	290人	690人	389人	424人	362人	394人	3,639人
学級数	20	26	14	28	18	20	14	15	155

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	学校管理運営用消耗品費	27,031,592円
	知能検査用紙	615,930円
	理科消耗的備品	756,870円
	児童用机椅子	5,436,926円
	小学校用静電式タッチペン	1,455,517円
印刷製本費	運営・教材用印刷製本費	1,031,063円
光熱水費	電気代、ガス代、水道代	67,550,596円
修繕費	学校施設修繕	9,039,765円
	管理用・教材用備品修繕、消防用機器修繕	2,080,617円
	タブレット修繕費	1,298,514円
通信運搬費	電話料	3,591,134円
	モバイルルーター通信費	484,647円
	学校LAN回線使用料	4,183,920円
	学校ネットワーク回線使用料	79,201円
保険料	全国市長会学校災害賠償保険	870,873円
手数料	剪定、備品メンテナンス等	2,441,970円
委託料	小学校校内通信ネットワーク保守業務委託	880,000円
	5小学校教育用コンピュータ機器等保守延長業務委託	196,900円
	小学校体育用具及び遊具保守点検業務委託	1,609,053円
	小学校施設総合維持管理業務委託	20,873,356円
	樹木管理等業務委託	2,312,899円
	中部小学校南側緑地帯管理業務委託	3,256,000円

委託料	学校環境衛生基準測定計器検査業務委託	145,090円
	小学校体育施設メンテナンス剤塗布等業務委託	1,464,190円
	産業廃棄物(粗大ごみ)収集運搬及び処分、並びに特定家庭用機器運搬業務委託	1,785,530円
	小学校ICTヘルプデスク業務委託	1,962,400円
	一人一台タブレット端末設定業務委託	53,533,333円
賃借料	学校用地賃借料	14,396,499円
	デジタル印刷機賃借料	1,953,600円
	コピー機リース料	4,461,302円
	教育用コンピュータ機器等賃借料	28,030,420円
	タブレット賃借料	28,570,482円
	大型提示装置賃借料	13,822,956円
使用料	小学校ネットワークシステム機器使用料	56,130,576円
	Microsoft365 Education A3ライセンス使用料	3,718,000円
	5小学校教育用コンピュータ機器等ライセンス使用料	628,980円
	i-FILTER使用料	1,673,714円
	学習ソフト使用料	2,910,528円
備品購入費	教材用備品	587,400円
	管理用備品	1,124,632円
	理科備品	1,278,420円
	図書備品	2,235,406円
	校務用コンピュータ(59台)	12,876,160円
	GIGAスクール用タブレット端末購入	248,078,820円
	一人一台タブレット管理用機器等購入	2,990,533円

2 事業の成果

市内8小学校において、施設に関する各種保守点検業務委託、検査業務委託、維持管理等委託及び修繕を行い、学校施設を良好な状態で維持管理を行うことができました。

GIGAスクール構想第2期における一人一台タブレット端末の更新を行い、学習の質の向上及び個別最適化の推進を図ることができました。また、計画的に児童の学習環境を整備するため、各学校からの要望をもとに学校教育に必要な機器のリースと備品を購入し、適切な学校運営及び教育環境の向上を図ることができました。5小学校教育用コンピュータ機器等保守延長業務委託、5小学校教育用コンピュータ機器等ライセンス使用料及び学習ソフト使用料について、保守業務委託及びライセンスを延長利用することで、5小学校における教育ICT環境の安定的な運用を維持できました。機器の故障対応やソフトウェアの継続利用により、授業や校務に支障を生じさせることなく、児童の学習活動を支援することができました。中部小学校南側緑地帯管理業務委託について、高木の間引きを実施し、近隣に配慮した管理を行うことができました。学校環境衛生基準測定計器検査業務委託について、騒音計及び粉塵計の法定検査及び校正を実施し、適正な検査を行うことができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120114

小学校管理運営事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費						
小事業名		小学校就学援助事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
5,309 千円		7,012 千円		75.7 %		87 円		一般財源 81 円		6,367 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	366千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		4,943千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 経済的な理由によって就学困難な要保護及び準要保護家庭、また、特別支援学級に通学する児童がいる家庭に対して、新入学用品費、学用品費、校外学習費、修学旅行費等の援助を実施しました。

《実績》

区 分	申請者	認定者		不認定者
要保護・準要保護児童就学援助費	199人	継続	新規	16人
		165人	18人	
特別支援学級児童就学奨励費	90人	70人		20人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
扶助費	要保護・準要保護児童就学援助費	4,576,355円
	特別支援学級児童就学奨励費	732,983円

2 事業の成果

経済的理由により、就学困難と認められる児童の保護者に対して、新入学用品費、学用品費、校外学習費、修学旅行費等の必要な援助をすることで、保護者の経済的負担を軽減し、教育環境の改善を図ることができました。



援助対象となる学用品等

出典:イラスト満タン

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120117
----------------	--------	--------

小学校就学援助事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費					
小事業名		小学校学習・教育活動事業								
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう								
		小中学校教育								
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
7,252 千円		7,616 千円		95.2 %		119 円		一般財源 93 円		5,423 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源		
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,553千円		5,699千円		

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 恵まれた自然環境の中で集団生活することを通じて、児童に自然との触れ合い、人との関わりの大切さ等を学んでもらうため実施する野外学習に必要なバス借上げを行いました。

みよし市立北部小学校の創立150周年事業として、記念式典の開催、記念誌の作成等を行いました。

学校管理下における児童のけが等が生じた場合に備え、災害共済給付金を支払いしました。

また、対象児童に対して卒業記念品を贈りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	卒業記念品	386,859円
	北部小創立150周年事業用消耗品	158,897円
印刷製本費	北部小創立150周年事業用印刷製本費	300,000円
通信運搬費	北部小創立150周年事業用通信運搬費	47,300円
賃借料	野外学習バス借上料	2,619,634円
負担金	日本スポーツ振興センター災害共済給付契約掛金 [交付先](独)日本スポーツ振興センター	3,389,760円

2 事業の成果

卒業記念品として、卒業証書ホルダーを贈呈しました。

北部小学校が創立150年を迎え、地域や学校関係者の方々への感謝と今後の発展を目指すための記念式典を開催しました。また、創立当時から現在までの歴史を振り返る150周年記念誌を作成しました。

野外学習におけるバス借上げを行うことで、会場と学校間の安全な交通手段を確保することができました。野外活動を通して、通常の学校生活では触れることのできない貴重な体験をすることで、児童の心身ともに調和のとれた健全な育成を図ることができました。

災害給付制度に加入することで、学校の管理下における児童のけが等に対し、保護者の負担軽減を図ることができました。また、日本スポーツ振興センターが発行する資料を保健・安全の指導に活用することで、各校において学校生活における安全意識の向上が図られました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120118
----------------	--------	--------

小学校学習・教育活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費						
小事業名		小学校教科書・指導書・副読本等購入事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
10,181 千円		10,431 千円		97.6 %		167 円		一般財源 167 円		51,777 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		10,181千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 教師用教科書・指導書について不足分の購入を行いました。

児童が使用する補助教材の一部を購入しました。「楽しい読書」、「たのしい体育」及び「みんなの安全」については、クラスに備え付けの学級文庫として不足分を購入しました。

また、小学3・4年生の児童が社会科で地域の学習をするため、副読本「みよし」を配布しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	補助教材	6,043,290円
	教師用教科書	3,982円
	教師用指導書	3,409,780円
委託料	副読本「みよし」Webコンテンツデータ管理業務委託	150,000円
使用料	学習者用デジタル教科書使用料	574,200円

2 事業の成果

学習指導案の作成や教科研究に指導書を活用することで、より効果的な教科学習指導を行うことができました。

補助教材を活用して、国語(ことばのきまり)、算数(算数の友)、書写(かきぞめ手本)及びたのしい体育(保健体育)の基礎・基本を学ぶことができました。

「明るい心」は道徳の授業に、「みんなの安全」は安全学習に、「楽しい読書」は読書の時間で活用しました。

社会科でみよし市について学ぶ3・4年生に副読本「みよし」データ版を配布し、一人一台端末を活用して「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の流れを通して、みよしの良さを見つけながら学びを深めることができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120122

小学校教科書・指導書・副読本等購入事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費						
小事業名		小学生土別市交流事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		広域交流									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
3,588 千円		3,597 千円		99.7 %		59 円		一般財源 59 円		3,441 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		3,588千円			

1 事業内容

(1) 市内全小学校5・6年生を対象に募集を行い、32人の児童を選考し、北海道士別市へ派遣しました。

期 日	内 容
6月7日(土)	みよし市小学生土別市派遣事前説明会
6月7日(土) 6月28日(土) 7月12日(土)	事前研修会(計3回) ・個人研究発表練習 ・いいじゃん踊り練習 ・しおりを使った事前指導
7月12日(土)	みよし市小学生土別市派遣団結団式
7月22日(火) ～7月25日(金)	みよし市小学生土別市派遣(4日間)
8月22日(金)	みよし市小学生土別市派遣団解団式

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	友好都市国内交流事業補助金 [交付先]みよし市小学生土別市派遣団	3,445,832円

2 事業の成果

北海道士別市との友好都市提携の大きな目的である人づくりのための事業であり、派遣された児童が大自然に触れたり、土別市の人々と触れ合ったりする中で、土別市とみよし市の生活や文化の違いを肌で感じ取り視野を広げることができました。また、交流を深めることにより、相互の理解が図られ児童にとって貴重な体験となりました。

また、土別市派遣で感じたことや発見したことを報告書にまとめ、仲間に紹介することで、両市の交流を深める一助となりました。

1月には、土別市の小学生派遣団受入事業を実施しました。本市の小学生との交流を深めるとともに、本市の歴史や文化に触れ、土別市との違いを実感することができました。このことが、それぞれの地域の生活の良さを見つめるきっかけとなり、児童の視野を広げることにつながりました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	130304
----------------	--------	--------

小学生土別市交流事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費		項	02 小学校費		目	03 学校建設費	
小事業名		小学校施設整備事業(繰越明許費を含む)						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		小中学校教育						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
241,040 千円		468,308 千円		51.5 %	3,946 円	一般財源	2,618 円	320,540 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	31,098千円	0千円	50,000千円	0千円	0千円	0千円		159,942千円

1 事業内容 【重点施策】

(1) 安心、安全で快適な学習環境を整備するため、小学校施設に必要な改修工事等を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
委託料	北部小学校トイレ改修工事設計業務委託	4,840,000円
工事請負費	小中学校防犯カメラ設置工事(小学校分)	31,554,725円
	三吉小学校渡り廊下壁面補修工事	1,210,000円
	黒笹小学校外構補修工事	1,199,000円
	南部小学校照明設備LED化工事【繰越明許費】	25,344,000円
	三好丘小学校照明設備LED化工事【繰越明許費】	88,319,000円
	緑丘小学校照明設備LED化工事【繰越明許費】	84,108,200円

2 事業の成果

北部小学校トイレ改修工事設計業務委託では、北部小学校の全てのトイレを対象に全面改修するための設計を実施し、令和8年度に実施する工事の準備を行いました。

小中学校防犯カメラ設置工事では、全12小中学校を対象に犯罪抑止のため校舎内の各階廊下及び外壁に防犯カメラを設置しました。

三吉小学校渡り廊下壁面補修工事では、雨漏り対策としてサッシシーリング打替等を行いました。

黒笹小学校外構補修工事では、外構の不陸整正のためインターロッキング撤去復旧等を行いました。

南部小学校照明設備LED化工事、三好丘小学校照明設備LED化工事及び緑丘小学校照明設備LED化工事では、各学校内の全ての照明設備をLED化しました。



屋内カメラ



屋外カメラ



小中学校防犯カメラ設置工事

緑丘小学校照明設備LED化工事

黒笹小学校カメラ設置状況(校舎1階廊下、校舎1階外壁)

照明設備LED化状況(1階廊下)

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120124
----------------	--------	--------

小学校施設整備事業(繰越明許費を含む)におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費						
小事業名		中学校保健推進事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
14,330 千円		14,553 千円		98.5 %		235 円		一般財源 235 円		14,449 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		14,330千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 学校保健安全法第13条の規定に基づき、生徒1,759人の健康診断を行い、また、同法第15条の規定に基づき、教職員132人の健康診断を行いました。

《学校別生徒数・学級数》

(令和7年5月1日現在)

学校名 種別	三好中	北中	南中	三好丘中	合 計
生徒数	503人	501人	369人	386人	1,759人
学級数	19	19	16	15	69
教職員実施者	37人	34人	26人	35人	132人

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	学校医等報酬(内科医6人、歯科医6人、耳鼻咽喉科医2人、眼科医2人、学校薬剤師4人)	8,975,950円
手数料	定期健診看護師等手数料	177,609円
負担金	教職員健康診断 [交付先]みよし市民病院	3,478,078円
	生徒健康診断 [交付先]みよし市民病院	1,346,224円

2 事業の成果

学校医(内科・歯科・耳鼻咽喉科・眼科)の定期健診の実施により、生徒の健康状態を把握し、学校生活を健康に過ごすことができました。

教職員及び生徒の健康診断を行うことにより、健康管理をすることができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120125

中学校保健推進事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費						
小事業名		中学校管理運営事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
309,651 千円		333,457 千円		92.9 %		5,069 円		一般財源 2,269 円		171,736 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	1,794千円	75,570千円	0千円	849千円	304千円	92,517千円		138,617千円			

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 中学校施設の維持及び学習環境を整備するため、生徒用の机椅子を購入し、経年劣化に伴う必要な消耗品、管理用備品・教材用備品及び学校図書館を充実させるための図書を購入しました。また、教育用コンピュータ機器、GIGAスクール構想の実現に関連した一人一台タブレット端末等、情報教育環境の整備及び維持管理を行いました。

《学校別生徒数・学級数》

(令和7年5月1日現在)

学校名 種別	三好中	北中	南中	三好丘中	合 計
生徒数	503人	501人	369人	386人	1,759人
学級数	19	19	16	15	69

(学級数単位:クラス)

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	学校管理運営用消耗品費	20,410,515円
	知能検査用紙	268,520円
	理科消耗的備品	638,220円
	生徒用机椅子	1,845,800円
	中学校用充電式タッチペン	1,858,120円
印刷製本費	運営・教材用印刷製本費	642,736円
光熱水費	電気代、ガス代、水道代	38,718,964円
修繕費	学校施設修繕	5,027,693円
	管理用・教材用備品修繕、消防用機器修繕	813,505円
	タブレット修繕費	571,575円
通信運搬費	電話料	2,059,154円
	モバイルルーター通信費	242,297円
	学校LAN回線使用料	2,185,140円
	学校ネットワーク回線使用料	39,601円
保険料	全国市長会学校災害賠償保険	432,216円
手数料	剪定、備品メンテナンス等	884,699円
委託料	中学校校内通信ネットワーク保守業務委託	440,000円
	3中学校教育用コンピュータ機器等保守延長業務委託	858,000円
	中学校体育用具及び遊具保守点検業務委託	535,947円
	中学校施設総合維持管理業務委託	11,182,892円
	樹木管理等業務委託	1,181,980円
	中学校体育施設メンテナンス剤塗布等業務委託	735,810円

委託料	産業廃棄物(粗大ごみ)収集運搬及び処分、並びに特定家庭用機器運搬業務委託	655,260円
	中学校ICTヘルプデスク業務委託	981,200円
	一人一台タブレット端末設定業務委託	26,766,667円
賃借料	デジタル印刷機賃借料	1,247,400円
	コピー機リース料	2,230,285円
	教育用コンピュータ機器等賃借料	28,030,420円
	タブレット賃借料	15,769,755円
	大型提示装置賃借料	4,894,992円
使用料	中学校ネットワークシステム機器使用料	16,456,440円
	Microsoft365 Education A3ライセンス使用料	1,859,000円
	3中学校教育用コンピュータ機器等ライセンス使用料	1,038,972円
	i-FILTER使用料	825,273円
	学習ソフト使用料	1,455,264円
備品購入費	教材用備品	993,513円
	管理用備品	1,206,843円
	理科備品	3,279,254円
	図書備品	1,466,360円
	校務用コンピュータ(29台)	6,328,960円
	スポットクーラー(10台)	836,000円
	GIGAスクール用タブレット端末購入	120,551,640円
	一人一台タブレット管理用機器等購入	1,495,267円

2 事業の成果

市内4中学校において、施設に関する各種保守点検業務委託、検査業務委託、維持管理等委託及び修繕を行い、学校施設を良好な状態で維持管理を行うことができました。

GIGAスクール構想第2期における一人一台タブレット端末の更新を行い、学習の質の向上及び個別最適化の推進を図ることができました。また、計画的に児童の学習環境を整備するため、各学校からの要望をもとに学校教育に必要な機器のリースと備品を購入し、適切な学校運営及び教育環境の向上を図ることができました。学習ソフト使用料について、ライセンスを延長利用することで、中学校における教育ICT環境の安定的な運用を維持でき、授業に支障を生じさせることなく、生徒の学習活動を支援することができました。

中学校の2階以上の配膳室にスポットクーラーを設置し、配膳員の執務環境を改善することができました。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120127

中学校管理運営事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費				
小事業名		中学校就学援助事業							
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう							
		小中学校教育							
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
8,301 千円		10,650 千円		77.9 %		136 円		一般財源 130 円 9,406 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源	
	371千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		7,930千円	

1 事業内容

【重点施策】

(1) 経済的な理由によって就学困難な要保護及び準要保護家庭、また、特別支援学級に通学する生徒のいる家庭に対して、新入学用品費、学用品費、校外学習費、修学旅行費等の援助を実施しました。

《実績》

区 分	申請者	認定者		不認定者
要保護・準要保護生徒就学援助費	127人	継続	新規	1人
		121人	5人	
特別支援学級生徒就学奨励費	36人	25人		11人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
扶助費	要保護・準要保護生徒就学援助費	7,559,669円
	特別支援学級生徒就学奨励費	741,453円

2 事業の成果

経済的理由により、就学困難と認められる生徒の保護者に対して、新入学用品費、学用品費、校外学習費、修学旅行費等の必要な援助をすることで、保護者の経済的負担を軽減し、教育環境の改善を図ることができました。



出典:イラスト満タン

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120130
----------------	--------	--------

中学校就学援助事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費						
小事業名		中学校学習・教育活動事業									
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう									
		小中学校教育									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
15,444 千円		16,628 千円		92.9 %		253 円		一般財源 238 円		17,410 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	130千円	0千円	0千円	0千円	794千円		14,520千円			

1 事業内容

【重点施策】

(1) 恵まれた自然環境の中で集団生活することを通じて、生徒に自然との触れ合いや仲間と協力することの大切さ等を学んでもらうため実施する自然教室に必要なバス借上げを行いました。また、各種大会等への生徒・選手派遣に必要なバス借上げを行いました。

学校管理下における生徒のけが等が生じた場合に備え、災害共済給付金を支払いました。

対象生徒に対して卒業記念品・入学祝品を贈りました。

生徒に確かな学力を身に付けさせるために必要な生徒一人一人の学習状況の把握を目的に、豊田市と合同で学習診断テストを実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	卒業記念品、入学祝品	1,820,859円
委託料	キャリア教育推進業務委託	130,000円
賃借料	各種大会・行事生徒派遣バス借上料	3,402,320円
	自然教室バス借上料	5,706,144円
負担金	学習診断テスト実施負担金 [交付先]豊田市	2,716,182円
	日本スポーツ振興センター災害共済給付契約掛金 [交付先](独)日本スポーツ振興センター	1,619,130円

2 事業の成果

入学祝品として、自転車用ヘルメットを、卒業記念品として、卒業証書ホルダーを贈呈しました。

自然教室や各種大会等生徒・選手の派遣におけるバス借上げを行うことで、会場と学校間の安全な交通手段を確保することができました。また、校外活動を通して、通常の学校生活では触れることのできない貴重な体験をすることで、生徒の心身ともに調和のとれた健全な育成を図ることができました。

1年生及び2年生は1回、3年生は3回の学習診断テストを実施することで、きめ細かく学習の状況を把握することができ、個々の進路指導等に生かすことができました。

災害共済給付制度に加入することで、学校の管理下における生徒のけが等に対し、保護者の負担軽減を図ることができました。また、日本スポーツ振興センターが発行する資料を保健・安全の指導に活用することで、各校において学校生活における安全意識の向上が図られました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120131
----------------	--------	--------

中学校学習・教育活動事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費		項	03 中学校費		目	02 教育振興費	
小事業名		中学校部活動支援事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		小中学校教育						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
2,477 千円		3,659 千円		67.7 %	41 円	一般財源 13 円		2,794 千円
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	1,692千円	0千円	0千円	0千円	0千円		785千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) 部活動外部指導者を各中学校に配置し、各部活動の活性化と活動内容の向上を図るとともに、顧問の教員や部活動指導員による指導を補助しました。

また、「学校部活動」から「地域クラブ活動」への移行・展開を進めるため、部活動改革検討委員会で検討を行うとともに、移行期間の取組として、一部の種目の休日の部活動について、地域の方がクラブ指導者やクラブ協力者となって活動する「みよしクラブ」を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	部活動外部指導者・みよしクラブ協力者謝礼	1,746,000円
	部活動改革検討委員会委員謝礼	98,000円
保険料	部活動外部指導者・みよしクラブ協力者保険料	69,700円
委託料	みよしクラブ(吹奏楽)指導業務委託	563,200円

2 事業の成果

専門的な知識・技能を有する部活動外部指導者による指導は生徒の技能向上の助けとなり、より充実した活動を行うことができました。部活動外部指導者が顧問と一緒に部活動指導に当たることで、技能面の向上及び、生徒の安心・安全な活動へとつながりました。

休日の部活動の地域移行・地域展開の段階的取組として、既存の部活動の種目を継続できるようにしつつ、みよし市のこどもたちをみよし市の大人(みよし市に関わりのある大人)で育てていくという視点で「みよしクラブ」の活動を実施しました。既存の部活動において休日に行われている活動を、令和8年度からは「みよしクラブ」へ地域展開することとし、活動形態や受益者負担の在り方等について検討を継続します。また、全ての種目で「みよしクラブ」の活動を今後も継続して行えるようにするためには、クラブ指導者やクラブ協力者の確保が課題となっており、市スポーツ協会や市文化協会、総合型地域スポーツクラブ等と連携しながら取組を進めます。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120132

中学校部活動支援事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費		項	03 中学校費		目	02 教育振興費	
小事業名		中学校教科書・指導書・副読本等購入事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		小中学校教育						
決 算 額		予 算 現 額		執行率	市民一人当たりの決算額			前年度決算額
17,828 千円		18,038 千円		98.8 %	292 円	一般財源 292 円		3,145 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		17,828千円

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 教科書の改訂年度に当たるため、教師用教科書・指導書について必要数の購入を行いました。

生徒が使用する補助教材の一部を購入しました。「中学生の読書」及び「中学生の安全」については、クラスに備え付けの学級文庫として不足分を購入しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	補助教材	4,879,086円
	教師用教科書	112,846円
	教師用指導書	12,355,200円
使用料	学習者用デジタル教科書使用料	481,250円

2 事業の成果

学習指導案の作成や教科研究に指導書を活用することで、より効果的な教科学習指導を行うことができました。

補助教材を活用して、国語(ことばのきまり)、数学(数学の友)、保健体育(保健体育ノート)及び書写(かきぞめ手本)の基礎・基本を学ぶことができました。

「明るい人生」は道徳の授業に、「中学生の安全」は安全学習に、「中学生の読書」は毎日の朝の読書で活用されました。

文部科学省の学習者デジタル教科書実証事業により半数の中学校に提供されている学習者用デジタル教科書を、残り半数の中学校も使用できるように整備し、学習機会を均等化することができました。

なお、教師用教科書・指導書については、次回の改訂年度までは不足分のみ購入します。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120136

中学校教科書・指導書・副読本等購入事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費						
小事業名		友好都市中学生派遣事業									
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう									
		多文化共生									
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額			
10,813 千円		10,922 千円		99.0 %		177 円		一般財源 60 円		10,683 千円	
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源			
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	7,136千円		3,677千円			

1 事業内容

(1) 市内全中学校の2年生を対象に募集を行い、16人の生徒を選考し、友好都市であるインディアナ州コロンバス市に派遣しました。

期 日	内 容
6月8日(日)	友好都市中学生派遣団説明会
6月8日(日) 7月19日(土) 7月30日(水) 8月6日(水) 8月18日(月)	事前研修会(計5回) ・語学研修(英語) ・研究テーマの作成と進め方 ・マナー研修
8月18日(月)	友好都市中学生派遣団結団式
8月20日(水) ～8月28日(木)	友好都市中学生派遣(コロンバス市) 9日間
9月16日(火)	友好都市中学生派遣団解団式

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	国際交流事業補助金 [交付先]友好都市中学生派遣団	10,109,705円

2 事業の成果

「21世紀の教育提携書」に基づき、友好都市であるコロンバス市と親善及び交流を深めるための事業であり、派遣された生徒が現地の学校を訪問したり、ホストファミリーと触れ合ったりすることで、交流を深めることができ、お互いの文化の違いを実感することができました。一人一人が研究テーマを持ち、派遣事業を通して調べたことをまとめ、各校の仲間に伝えることができました。

また、生徒は派遣での経験から、英語を学習することの大切さを肌で感じたことで、帰国後には、英語学習やコミュニケーション能力をさらに高めようとする意欲が高まりました。

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	130404
----------------	--------	--------

友好都市中学生派遣事業におけるSDGsの取組



款	10 教育費	項	03 中学校費	目	03 学校建設費					
小事業名		中学校施設整備事業(繰越明許費を含む)								
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう								
		小中学校教育								
決 算 額		予 算 現 額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額		
703,821 千円		885,648 千円		79.5 %		11,521 円		一般財源 7,838 円		513,833 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市 債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他		一般財源		
	48,176千円	0千円	176,800千円	0千円	0千円	0千円		478,845千円		

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 安心、安全で快適な学習環境を整備するため、中学校施設に必要な改修工事等を実施しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	パイプ椅子	1,939,520円
委託料	南中学校備品移動業務委託	1,265,000円
	南中学校武道場倉庫内物品運搬処分業務委託	188,100円
	南中学校大規模改修(3期)工事監理業務委託	11,440,000円
工事請負費	北中学校受変電設備改修工事	31,394,000円
	小中学校防犯カメラ設置工事(中学校分)	22,015,275円
	南中学校大規模改修(3期)建築工事【繰越明許費】	524,097,200円
	南中学校大規模改修(3期)管工事【繰越明許費】	80,987,500円
	南中学校大規模改修(3期)電気工事【繰越明許費】	27,445,000円
備品購入費	体育用備品	453,750円

2 事業の成果

北中学校受変電設備改修工事では、老朽化した受変電設備を更新しました。

南中学校大規模改修(3期)事業では、屋内運動場、弓道場、グラウンド及び外構を対象に大規模改修することで老朽化した建物の長寿命化を図り、屋内運動場は大規模改修に併せてパイプ椅子の更新も行い、学校環境を良好な状態にできました。また、南中学校で利用する伸縮はしご、テニス審判台、サッカーゴールネットを購入しました。

小中学校防犯カメラ設置工事では、全12小中学校を対象に犯罪抑止のため校舎内の各階廊下及び外壁に防犯カメラを設置しました。



屋内カメラ



屋外カメラ



小中学校防犯カメラ設置工事

三好丘中学校カメラ設置状況(校舎4階廊下、屋内運動場1階軒裏)

南中学校大規模改修(3期)工事

屋内運動場大規模改修後外観

作成課【教育部 学校教育課】	事務事業番号	120139
----------------	--------	--------

中学校施設整備事業(繰越明許費を含む)におけるSDGsの取組

